

第77回（特別冬季） 国民体育大会 近畿ブロック大会 実施要項



主催：公益財団法人日本スポーツ協会
近畿2府4県体育・スポーツ協会
滋賀県・京都府教育委員会
大阪府教育委員会・兵庫県教育委員会
奈良県・和歌山県教育委員会
近畿地区実施競技団体
共催：会場地市町
会場地市町教育委員会
後援：スポーツ庁
主管：第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会
京都府実施競技団体

この事業は競輪の補助を受けて実施しています。

競輪の補助事業



目 次

1	総 則	2
	大会日程・会場一覧	
2	宿泊・弁当要項	8
3	競技別実施要項	11
	【1】 水泳競技（水球）	11
	【1】 水泳競技（アーティスティックスイミング）	12
	【2】 サッカー競技	13
	【3】 テニス競技	16
	【4】 ボート競技	17
	【5】 ホッケー競技	19
	【6】 ボクシング競技	21
	【7】 バレーボール競技	24
	【8】 体操競技	26
	【9】 バスケットボール競技	31
	【10】 ウエイトリフティング競技	34
	【11】 ハンドボール競技	36
	【12】 ソフトテニス競技	38
	【13】 卓球競技	39
	【14】 軟式野球競技	42
	【15】 馬術競技	44
	【16】 フェンシング競技	48
	【17】 柔道競技	50
	【18】 ソフトボール競技	53
	【19】 バドミントン競技	55
	【20】 弓道競技	58
	【21】 ライフル射撃競技	60
	【22】 剣道競技	62
	【23】 ラグビーフットボール競技	64
	【24】 スポーツクライミング競技	66
	【25】 カヌー競技	68
	【26】 アーチェリー競技	71
	【27】 空手道競技	73
	【28】 銃剣道競技	75
	【29】 なぎなた競技	76
	【30】 ボウリング競技	77
	【31】 ゴルフ競技	79
	《冬季大会》	
	【32】 アイスホッケー競技	82
4	競技団体事務局及び近畿ブロック大会担当者一覧表	83
	新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン	85
	参加選手・監督【交代（変更）届・棄権届】	

1. 総則

1 開催趣旨

本大会は、近畿地区住民のスポーツに対する関心を深め、スポーツ活動の促進を図るとともに、体力向上と競技水準を高め、併せて大会を通じて親善と交友を深め、健康的で文化的な生活の確立に寄与することを目的とする。

2 主 催

公益財団法人日本スポーツ協会
近畿2府4県体育・スポーツ協会
滋賀県、京都府教育委員会、大阪府教育委員会、兵庫県教育委員会、
奈良県、和歌山県教育委員会
近畿地区実施競技団体

3 共 催

会場地市町・同教育委員会

4 後 援

スポーツ庁

5 主 管

第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会
京都府実施競技団体

6 実施競技 (32 競技)

大会別	競技数	実施競技名
第77回大会	31競技	水泳（水球・アーティスティックスイミング）、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操（競技・新体操・トランポリン）、バスケットボール、ウエイトリフティング、ハンドボール、ソフトテニス、卓球、軟式野球、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、スポーツクライミング、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、なぎなた、ボウリング、ゴルフ
特別冬季大会	1競技	アイスホッケー

7 会期及び会場地

別紙「大会日程・会場一覧」

8 競技方法

競技別実施要項による。

9 参加資格

選手及び監督の参加資格については、第77回（特別冬季）国民体育大会実施要項総則5及び競技別実施要項に示された資格とする。

10 表 彰

第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会会長名で、競技種別又は種目の第1位から第3位までに表彰状を授与する。

11 参加申込み方法

- (1) 各府県競技団体は、国体参加申込システム近畿ブロック大会申込ページ（所定の Web ページ）にアクセスし、必要事項を入力の上、所属府県体育・スポーツ協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。期限を厳守すること。
- (2) 第77回（特別冬季）国民体育大会実施要項と異なる競技固有のエントリーについては、事前に配付するファイルに、必要事項を入力の上、所定の Web ページにアクセスし、添付書類（ファイル）として所属府県体育・スポーツ協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。期限を厳守すること。（公印は省略とする。）なお、添付書類（ファイル）については、事前に各府県体育・スポーツ協会に配付する。
- (3) 参加申込手続き時に、第77回（特別冬季）国民体育大会実施要項総則5(2)ア(ウ)に該当するふるさと選手が出場する場合は、競技団体毎に所定の Web ページから「ふるさと申込書」に必要な事項を入力の上、定められた期限までに申込手続きを完了すること。
(近畿ブロック大会参加者のみでもよい。)
- (4) 第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会事務局は、京都府実施競技団体に参加申込情報を送信する。その際、個人情報については十分留意すること。
- (5) 参加申し込み期限

2022年5月2日現在

申込締切競技別	競 技	期 日
本大会第1次申込締切競技	水泳（水球）	2022年7月8日（金）
	水泳（アーティスティック）	2022年6月17日（金）
	ボート	2022年7月1日（金）
	体操（競技・新体操）	2022年6月10日（金）
	体操（トランポリン）	2022年6月24日（金）
	弓道	2022年7月22日（金）
	カヌー（SP）	2022年6月10日（金）
	カヌー（SL・WW）	2022年5月20日（金）
	ボウリング	2022年7月8日（金）
	ゴルフ	2022年5月31日（火）
本大会第2次申込締切競技	サッカー	2022年7月15日（金）
	テニス	2022年6月17日（金）
	ホッケー	2022年7月15日（金）
	ボクシング	2022年7月15日（金）
	バレーボール	2022年7月22日（金）
	バスケットボール	2022年7月22日（金）
	ウエイトリフティング	2022年7月22日（金）
	ハンドボール	2022年7月22日（金）
	ソフトテニス	2022年7月22日（金）
	卓球	2022年7月8日（金）
	軟式野球	2022年7月15日（金）

	馬術	2022年5月27日(金)
	フェンシング	2022年7月22日(金)
	柔道	2022年7月15日(金)
	ソフトボール	2022年7月29日(金)
	バドミントン	2022年7月11日(月)
	ライフル射撃	2022年7月8日(金)
	剣道	2022年7月22日(金)
	ラグビーフットボール	2022年7月22日(金)
	スポーツクライミング	2022年6月24日(金)
	アーチェリー	2022年7月15日(金)
	空手道	2022年6月3日(金)
	銃剣道	2022年7月22日(金)
	なぎなた	2022年7月22日(金)
特別冬季大会	アイスホッケー	2022年10月28日(金)

(6) 参加申込後の選手変更については、競技ごとに別途定める。なお、選手を変更する場合は、所定の様式、方法により次のア、イ宛に届け出なければならない。

- ア 京都府実施競技団体
- イ 京都府実行委員会事務局

12 参加料

各府県体育・スポーツ協会は、各府県選手団（本部役員・監督・選手）の参加料1人500円を参加申込書の提出と同時に一括して下記あてに納入すること。

銀行名 京都銀行 府庁前支店
口座番号 普通預金 4307735
名義 第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会
京都府実行委員会 事務局次長 坂東 美紀

13 関係府県分担金

関係府県分担金200万円の納入は、2022年5月31日（火）までに「12」に示した納入先に納付すること。

14 宿泊及び弁当申込み

宿泊・弁当斡旋要項に基づき申し込むこと。

15 各府県選手団本部役員編成

役員は、団長、副団長、総監督及び総務とし、15名以内とする。
なお、前記のほか、5名以内の顧問を設けることができる。

16 参加上の注意

- (1) 各府県の監督・選手は、競技に際し所属府県名を明示すること。
- (2) 各府県の監督は、選手の健康状態を十分に把握し、事故のないよう配慮すること。
- (3) 「公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針」に留意し、新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めること。

17 開始式及び表彰式

競技ごとに各会場で行う。

18 プログラム編成及び組合せ

京都府実施競技団体の責任において行う。

19 大会記録

記録本部を設置し、競技ごとに発表する。

20 その他

- (1) 参加申込書及び参加料が、定められた期限までに到着しない場合は、理由の如何を問わず本大会への参加を認めない。
- (2) 本大会の実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、政府方針をはじめ、公益財団法人日本スポーツ協会策定の「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」、開催地版ガイドライン、各競技の特性を踏まえた競技別ガイドライン、業種別ガイドライン等を基に、大会運営に必要な対策を十分に講じた上で開催することとする。なお、感染拡大防止対策として個人の健康管理の記録に際しては、体調管理アプリケーション又は体調管理チェックシートで取得した個人情報については、大会への出場・参加・来場資格の確認および大会運営業務のために利用し、目的以外に利用しない。

別紙

第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会日程・会場一覧

2022年4月30日現在

第1次参加申込競技（7競技） 栃木県本締切：8月24日（水）

競技名		開催日	会場地	会場
水泳	水球	8/6(土)・7(日)	京都市	京都アクアリーナ
	AS	7/17(日)	大阪府門真市	東和薬品ラクタブドーム
ボート		7/17(日)	滋賀県大津市	関西みらいローイングセンター（滋賀県立琵琶湖漕艇場）
体操	競技	7/17(日)	向日市	向日市民体育館
	新体操	7/16(土)		
	トランポリン	8/14(日)	長岡京市	西山公園体育館
弓道		8/13(土)・14(日)	綾部市	綾部市総合運動公園弓道場
カヌー	SP	7/9(土)・10(日)	京丹後市	久美浜湾カヌー競技場
	SL・WW	6/18(土)・19(日)	京丹波町	和知川特設カヌー場
ポウリング		8/6(土)・7(日)	宇治市	ラピュタボウル宇治東
ゴルフ		6/22(水)・23(木)	城陽市	城陽カントリー倶楽部

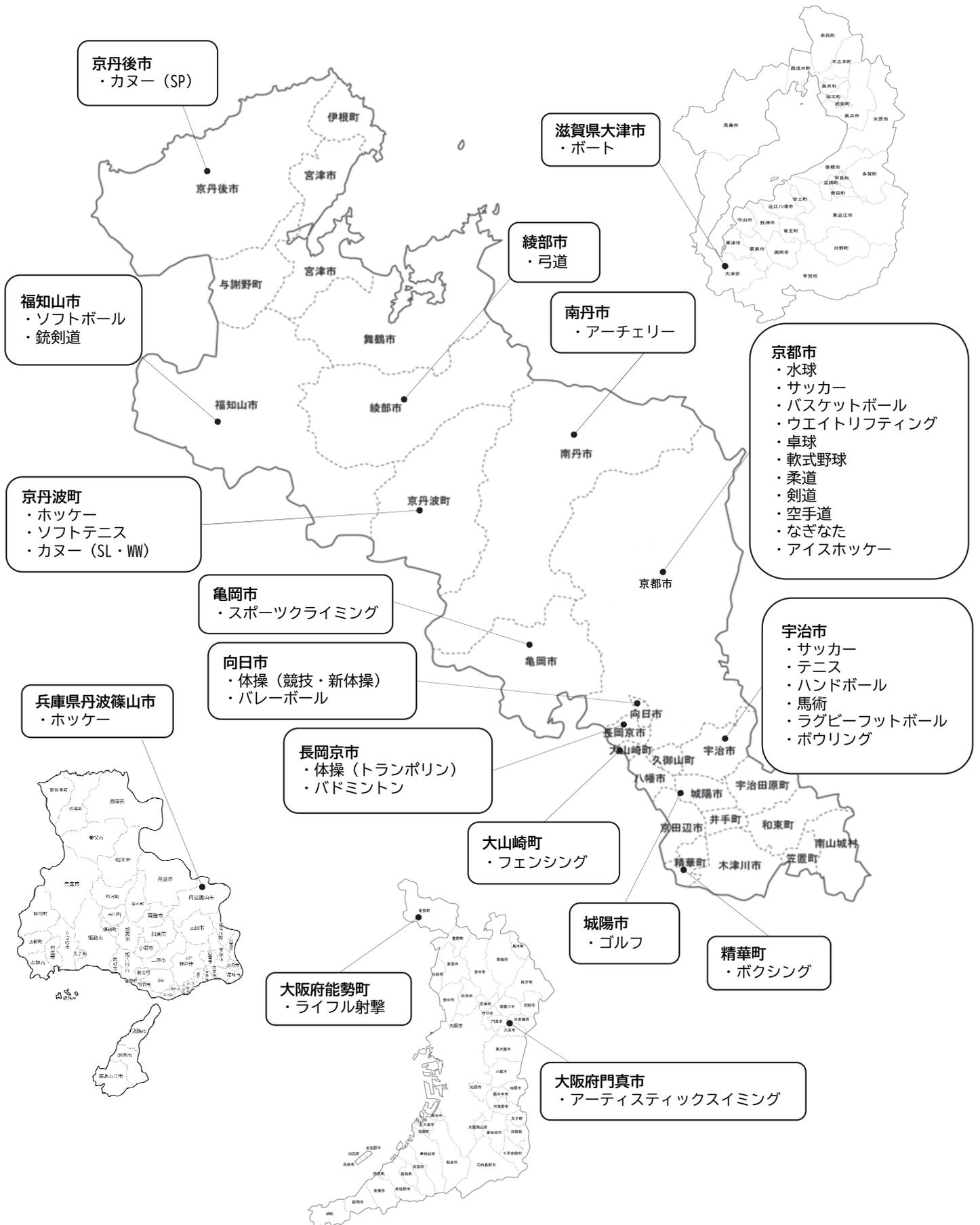
第2次参加申込競技（24競技） 栃木県本締切：9月7日（水）

競技名		開催日			会場地	会場
		8/19 (金)	8/20 (土)	8/21 (日)		
サッカー	成年男子	○	○	○	京都市	たけびしスタジアム京都
	少年男子				宇治市	京都府立山城総合運動公園陸上競技場
	少年女子		○	○	京都市	京都市宝ヶ池公園球技場
テニス		7/16(土)～17(日)			宇治市	京都府立山城総合運動公園
ホッケー		○	○	○	京丹波町	グリーンランドみずほ
ボクシング		○	○	○	兵庫県丹波篠山市	丹波篠山市立丹波篠山総合スポーツセンター
バレーボール 6人制			○	○	精華町	京都廣学館高等学校第2体育館
バスケットボール			○	○	向日市	向日市民体育館
ウエイトリフティング				○	京都市	GSエアサコーポレーション体育館
ハンドボール	成年男女		○	○	宇治市	京都府立山城総合運動公園体育館
	少年男女	8/18(木)・19(金)				
ソフトテニス			○	○	京丹波町	京都府立丹波自然運動公園テニスコート
卓球		8/13(土)・14(日)			京都市	京都府立伏見港運動公園体育館
軟式野球		8/13(土)・14(日)			京都市	わかさスタジアム京都
馬術		6/25(土)・26(日)			宇治市	カシオペアライディングパーク
フェンシング			○	○	大山崎町	大山崎町体育館
柔道		8/28(日)			京都市	京都市武道センター
ソフトボール	成年男子	8/27(土)・28(日)			福知山市	福知山市民運動場野球場
	成年女子					三段池公園多目的グラウンド
	少年男子	8/27(土)～29(月)				長田野公園運動広場（野球場）
	少年女子					三段池公園多目的グラウンド
バドミントン			○	○	長岡京市	西山公園体育館
ライフル射撃			○	○	大阪府豊能郡能勢町	能勢町ライフル射撃場
剣道				○	京都市	京都市武道センター
ラグビーフットボール		8/25(木)・27(土)			宇治市	京都府立山城総合運動公園陸上競技場・球技場
スポーツライミング		7/23(土)・24(日)			亀岡市	サンガスタジアムby KYOCERA
アーチェリー			○	○	南丹市	日吉総合運動広場
空手道		7/10(日)			京都市	京都市武道センター
銃剣道				○	福知山市	福知山市武道館
なぎなた			○		京都市	京都市武道センター主競技場

《冬季大会》 青森県本締切：未定

競技名	開催日	会場地	会場
アイスホッケー（成年男子）	12/3(土)・4(日) ・9(金)・11(日)	京都市	京都アクアリーナ

第77回(特別冬季)国民体育大会近畿ブロック大会会場一覧図



2. 宿泊・弁当要項

1 趣 旨

第77回国民体育大会近畿ブロック大会（以下「ブロック大会」という。）開催の趣旨を踏まえ、大会参加者がそれぞれの分野で十分な活躍ができるよう、快適な宿泊環境の提供に努める。

2 対象者

この要項の適用対象者は、ブロック大会に参加する選手・監督・大会役員・競技役員等（以下「大会参加者」という。）とする。

3 宿泊の基本方針

- (1) 大会参加者の宿泊施設は、なるべく実施会場に近い地域に府県別・競技別・競技種目別・男女別を考慮し配宿する。
- (2) 大会参加者の配宿にあたっては、次の事項に留意するものとする。
 - ア 宿泊は旅館・ホテルを原則とし、風紀及び衛生上支障があると認められる施設には配宿しない。
 - イ 1人あたりの宿泊に要する広さは、2.0畳以上とする。
 - ウ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、可能な限り1人1部屋とする。
 - エ 寝具は、1人につき敷布団、掛布団（または毛布）各1枚とする。
 - オ 朝食は6時からの提供を可能とする。
 - カ 指定した宿舎の変更は原則として認めない。

4 宿泊・弁当料金等

- (1) 宿泊・弁当料金及び適用の期間は、次のとおりとする。
 - ア 1人あたりの料金（消費税等込）

[宿 泊]

区 分	宿泊料金			
	1泊2食	夕食を欠食	朝食を欠食	素泊まり
営業施設A	8,000円	6,200円	7,400円	5,600円
営業施設B	9,000円	7,200円	8,400円	6,600円
営業施設C	10,000円	8,200円	9,400円	7,600円

[弁 当] 1個あたり 800円（消費税等込）

イ 上記宿泊料金の適用期間は、各競技団体開始日の前日から終了日の宿泊までとする。ただし、災害等特別な理由が生じた場合は別途考慮する。

5 宿泊・弁当料金の支払い、返金方法

- (1) 宿泊決定通知送付時に請求書を宿泊責任者に郵送する。
※「宿泊責任者」は、実際に宿泊する者の中から種別ごとに定めること。
- (2) 宿泊・弁当の代金は、宿泊日の1週間前までに、人数×全泊分（弁当代を含む。）を銀行振込にて、請求書に記載の口座へ振り込むこと。
なお、振り込みの際は、府県名・競技名・種別名・宿泊責任者名を明記すること。
- (3) 取消・欠食等による返金については、大会終了後、WEB申込メールまたはFAX申込用紙に記載された「返金振込先」口座に払い戻すこととする。

6 宿泊・弁当の申し込み及び、変更・取消

(1) 宿泊・弁当申込期限

参加申込書提出期限と同一日とする。

(2) 宿泊申込み

ア 宿泊申し込みは、各府県競技団体が大会専用ページより人数及び該当事項を入力し完了すること。

なお、FAXにより申し込む場合は、所定の申込書に必要事項を記入の上、株式会社 JTB 京都中央支店へ FAX 送信にて申し込むこと。

イ 宿泊申し込みにおける泊数は、あらかじめ必要な泊数（勝ち残り、負け残り等により考えられる泊数）をすべて申し込み、宿泊の取り消しが生じた場合は、6-（3）に従って申し出ること。

ウ 大会専用ホームページリンク用アドレス並びに FAX 等連絡先

大会専用ホームページ https://kyoto-sa.com/w/77kinbro2022/ 公益財団法人京都府スポーツ協会のHPより移動してください。
〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町167 AYA四条烏丸ビル 2F 株式会社JTB 京都中央支店 担当：萱原 明（かやはら あきら） TEL：075-284-0172 FAX：075-284-0152 営業時間：平日9:30～17:30 ※土日祝・年末年始休業

(3) 宿泊内容の変更及び取り消し

ア 入宿舍4日前までについては、大会専用ホームページより宿泊責任者が変更内容を入力の上、完了すること。その申し出の効力の発生時期は入力完了した日時とする。

なお、FAXにて申し込みをした場合は、宿泊責任者が変更事項を申込書に記載し、FAXにて送信すること。その申し出の効力の発生時期は、FAXが到着した日時とする。

但し、営業時間外の場合は翌営業日とする。

イ 入宿日3日前から入宿後の宿泊取り消し及び人数変更は、宿泊責任者が直接宿舍に申し出るものとする。その申し出の効力の発生時期は申し出のあった日時とする。

ウ 宿泊を取り消す場合または無断で宿泊をしなかった場合は、下記の取消料を徴収する。

宿泊取消の申し出区分	宿泊取消料
宿泊当日の4日前までに取消を申し出た場合	不 要
宿泊当日の3日前から当日の12時までに取消を申し出た場合	宿泊料金の25%
宿泊当日の12時以降17時までに取消を申し出た場合	宿泊料金の50%
宿泊予定日17時までに取消の申し出がなかった場合または、無断で宿泊しなかった場合	全 額

※素泊まりまたは欠食で申し込んだ場合は、その料金（税込）を宿泊料金とする。

エ 選手・監督が競技開始後において、競技の都合により宿泊を取り消す場合は、前号の定めにかかわらず、下記の取消料を徴収する。

宿泊取消の申し出区分	宿泊取消料
当日の14時までに取消を申し出た場合	不 要
当日の14時以降に取消を申し出た場合	宿泊料金の40%
無断で宿泊しなかった場合	全 額

※素泊まりまたは欠食で申し込んだ場合は、その料金（税込）を宿泊料金とする。

オ 欠食については、朝食は前日の17時までに、夕食は当日の8時までに必ず宿舍に申し出ること。それ以降の取り消しはできないものとする。

カ 感染症等により、ブロック大会自体が中止になったことにより宿泊を取り消す場合は、上記を適用する。

(4) 弁当申し込み

ア 弁当申し込みは、各府県競技団体が大会専用ホームページより種別ごとに数量及び該当事項を入力の上、完了すること。

なお、FAXにより申し込む場合は、所定の申込書に必要事項を記入の上、株式会社 JTB 京都中央支店へ FAX 送信にて申し込むこと。

イ 弁当申し込みの数量は、あらかじめ必要な数量をすべて申し込み、弁当の取り消しが生じた場合は、次項(5)に従って申し出ること。

(5) 弁当の変更及び取り消し

ア 入宿前については、大会専用ホームページより宿泊責任者が数量の訂正を入力して完了すること。その申し出の効力の発生時期は入力を完了した日時とする。

なお、FAXにより申し込みをした場合は、変更時期を申込書に記載の上、FAXにて送信すること。（申し出の効力の発生時期はFAXが到着した日時とする。）

イ 入宿後の変更・取り消しについては、前日の17時までに、必ず株式会社 JTB 京都中央支店に申し出るものとし、それ以降の取り消しはできない。

変更事由の発生日時が営業時間外の場合は、休日の連絡先に連絡すること。

休日連絡先：090-7105-6640（萱原 明）

7 食事について

栄養価と衛生面に十分留意した食事を提供できるよう配慮する。

飲食物提供者は新型コロナウイルス感染拡大防止のための措置を徹底する。

8 その他

(1) 食中毒防止のため、外部から食物の持ち込みを禁止する。

(2) 宿舎の門限は、その宿舎の定めによる。

(3) 貴重品の取り扱い、盗難防止の上から十分配慮すること。

(4) 宿舎の決定通知、弁当に関する連絡は、株式会社 JTB 京都中央支店からメール又は FAX にて宿泊責任者へ行う。

(5) 各府県本部役員の宿泊斡旋は、大会実行委員会事務局から別途行う。

(6) 選手・監督の宿泊斡旋対象競技は、以下のとおりとする。

バスケットボール、ウエイトリフティング、馬術、フェンシング、弓道、 ライフル射撃、剣道、スポーツクライミング、アーチェリー、空手道 (令和4年3月28日現在)

(7) 宿泊に関する問い合わせ、次のとおりとする。

ア 宿泊斡旋対象競技

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町167 AYA四条烏丸ビル2F 株式会社JTB 京都中央支店 担当：萱原 明（かやはら あきら） TEL：075-284-0172 FAX：075-284-0152 営業時間：平日9:30～17:30 ※土日祝・年末年始休業

イ 宿泊斡旋外競技

該当競技担当責任者 あて

ウ 本部役員

大会実行委員会事務局 あて

3. 競技別実施要項

【1】水泳競技（水球）

1 期 日 2022年8月6日（土）～8月7日（日）2日間

種 別	8月6日（土）	8月7日（日）
少年男子	予選リーグ	決勝リーグ・順位決定戦
女子	予選リーグ	決勝リーグ・順位決定戦

2 会 場 京都アクアリーナ
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64 番地 TEL：075-315-4800

3 種別種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年男子	2	1	15	6	192
女子	1	1	15	6	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定：公益財団法人日本水泳連盟水球競技規則による。ただし、少年男子8分×4ピリオド・女子5分×4ピリオドの競技時間で実施する。
- (2) 競技方法：前年度の成績で参加府県を2ブロックに分け、予選リーグをおこなう。その後、各ブロック上位2チームによる決勝リーグと、3位チームによる5，6位決定戦を行う。
なお、5，6位決定戦の結果が同点の場合、ペナルティーシュート戦にて順位を決定する。勝敗の決定方法はF I N Aの競技規則に準ずる。決勝リーグ男子上位2チーム、女子1位が本大会出場権を得る。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

※監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

6 参加上の注意

- (1) 競技に必要な帽子は、予備も含めて競技の進行を円滑にさせるため、各府県で準備すること。
- (2) 予定時刻通り競技を開始するので、当該チームは十分に注意すること。
- (3) 競技中の事故については応急手当のみ行い、以後の治療については国体傷害補償制度に基づくものとし、各自で対処すること。
- (4) 選手の変更は、所定の手続きを経て、監督者会議で予備登録選手の変更を報告する。
- (5) 競技場は土足厳禁とする。
- (6) 災害や気象条件により正式な出場権決定戦が実施できない場合は、大会実行委員（近畿2府4県の水球委員長）の判断において、関係するチームが不利にならないように試合条件を変更し出場権を決定する。

7 その他

監督者・審判会議

日 時 2022年8月5日（金）17時00分～ 予定

場 所 京都アクアリーナ会議室

〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町 64 番地 TEL：075-315-4800

【1】水泳競技（アーティスティックスイミング）

1 期 日 2022年7月17日（日）

種 別	7月17日（日）
少年女子	デュエット

2 会 場 東和薬品 RACTAB ドーム（大阪府立門真スポーツセンター）

〒571-0015 大阪府門真市三ツ島 3-7-16 TEL：072-881-3715

3 種別種目及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	合 計
少年女子	デュエット	3	1	2	6	18

※1名の予備登録選手を認める

4 競技上の規定及び方法

公益財団法人日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

（※2004年4月2日以降～2008年4月1日までに生まれた者）

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、公認水泳コーチ3、公認水泳コーチ4、または公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

6 競技方法

(1) テクニカルルーティン：デュエット2分20秒（±15秒）

(2) フリールーティン：デュエット3分00秒（±15秒）

※テクニカルルーティンの規定要素は FINA テクニカルルーティン規定要素 2017～2021 のジュニアデュエット規定要素を適用する

※伴奏音楽は CD の最初に録音し持参する

7 参加上の注意

FR用紙、TR用紙については、所定の Web ページ（国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口）にアクセスし、添付書類として6月17日（金）までに申込手続きを完了すること。参加申込締め切り後の選手変更は一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合を限り、選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次の通りとする。

※申込時に交代要員を1名予備登録すること

ア 提出期限 監督者会議まで

イ 提出先 大会事務局

8 開始式

日 時 2022年7月17日（日）10時15分

会 場 東和薬品 RACTAB ドーム（大阪府立門真スポーツセンター）

9 その他

- | | |
|----------------|---------------------------|
| (1) プール開場 | 2022年7月17日（日）9時00分 |
| (2) 公式練習 | 2022年7月17日（日）9時10分～10時00分 |
| (3) 監督者会議 | 2022年7月17日（日）9時15分～9時25分 |
| (4) ジャッジミーティング | 2022年7月17日（日）9時30分～10時00分 |

【2】サッカー競技

1 期 日 2022年4月8月19日(金)～21日(日)3日間

種別	8月19日(金)	8月20日(土)	8月21日(日)
成年男子	1回戦	2回戦	代表決定戦
少年男子	1回戦	代表決定戦	代表決定戦
少年女子		1回戦	代表決定戦

2 会場

成年男子 たけびしスタジアム京都

〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町29

少年男子 京都府立山城総合運動公園陸上競技場

〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷1

少年女子 京都市宝が池公園球技場

〒606-0924 京都府京都市左京区松ヶ崎東池ノ内町2

3 種別及び参加人員

種別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年男子	1	1	20	6	126	378
少年男子	3	1	20	6	126	
少年女子	2	1	20	6	126	

(注) 成年男子の監督は、選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技規定

ア. 試合は、2022-2023 公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。

イ. 成年男子及び少年男子は、試合開始前に登録された交代要員の内、5名まで交代が認められる。ただし、交代枠を使用後、プレーの続行が困難な負傷等が発生した場合に追加で1名に限り交代が認められる。

少年女子は、試合開始前に登録された交代要員は、再交代(交代して退いた競技者が交代要員となって再び出場可能)が認められる。

ウ. 退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができず、それ以降の処置については、本大会の規律・フェアプレー委員会で決定する。

エ. 本大会中、警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。

ブロック大会での通算2回の警告による出場停止処分は、そのブロック大会での処分が不可能ならば、以降の大会に持ち越されず消滅する。ただし、退場を受けた場合の出場停止処分は以降の大会に持ち越されるものとする。

(2) 試合方法

ア. 成年男子：6 府県でトーナメント方式により、代表 1 チームを決定する。

少年男子：6 府県でトーナメント方式により、代表 3 チームを決定する。

少年女子：6 府県でトーナメント方式により、代表 2 チームを決定する。

イ. 試合時間は 70 分間（前後半各 35 分間）とし、ハーフタイムのインターバルは 10 分間とする。勝敗が決しないときは、ペナルティーキック方式により、次回戦に進出するチームを決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第 77 回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

(1) 各府県の成年男子、少年男子及び少年女子の代表チームは、単独、補強または選抜のうち、いずれかの方法により編成すること。

(2) 公益財団法人日本サッカー協会定款第 50 条に基づき制定された「サッカー選手の登録と移籍等に関する規則」第 2 条及び「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」第 2 条に定める登録選手が参加できる。

(3) 成年男子

ア. 2005 年 12 月 31 日以前に生まれたものが参加できる。

イ. 成年男子代表チームについて、高校 2・3 年生のみの編成は不可とし、高校 2・3 年生の登録できる人数は 5 名以内とする。

(4) 少年男子

ア. 中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものから、2006 年 1 月 1 日以降に生まれたものが参加できる。

(5) 少年女子

ア. 中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものから、2006 年 1 月 1 日以降に生まれたものが参加できる。

(6) 外国籍競技者の参加

外国籍競技者の参加については総則 5 (1) アを適用する。

(7) 監督

チーム（全種別）の監督は、公益財団法人日本サッカー協会公認指導者ライセンスに基づく、JFA 公認 S 級コーチ、JFA 公認 A 級コーチ（日本スポーツ協会コーチ 4）、JFA 公認 B 級コーチ（日本スポーツ協会コーチ 3）のいずれかを有するものとする。

(8) 選手

チーム（全種別）の選手は、2022 年度公益財団法人日本サッカー協会に登録されているものとする。大会期間中は選手証の写し（写真が貼付されたもの）または電子選手証を持参し、試合前にはこれを提示する。

※選手証とは、JFA の WEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものとする。

6 参加上の注意

(1) ユニフォームについて

公益財団法人日本サッカー協会ユニフォーム規程による。

(2) 選手の用具について

ア. 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ、及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

イ. 正・副の2色については明確に異なる色とする。

ウ. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

エ. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ、及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

オ. ユニフォーム（シャツ）には、「チーム名」として必ず府県名を明示すること。

カ. 背番号は成年男子が1～20番（監督が選手を兼ねる場合は、1～21番）、少年男子、少年女子が、1～20番の通し番号とし、参加申込書に記載した番号と同じ番号を付けること。

キ. ユニフォームは正副2色（シャツ、ショーツ、ソックス、GK用共）を参加申込書に記入すること。参加申込書の提出後のユニフォーム・背番号の変更は認めない。

ク. ユニフォームへの広告表示は認めない。

(3) 参加資格に違反したり、その他不都合な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。

(4) エントリー変更については、疾病、傷害の場合並びに特別な場合のみ認めるものとし、その取り扱いは一般社団法人関西サッカー協会国体実施委員会の審議を経て変更を認める。なお、変更はそれぞれの種別において5名以内とし変更届は8月16日（火）17時までに、一般社団法人京都府サッカー協会のFAX（075-211-9417）とメール（fa-kyoto@jfa.or.jp）に通知するとともに、変更届の原本と写し3部並びに医師の診断書を代表者会議に持参すること。

7 その他

代表者会議（成年男子、少年男子、少年女子ともに各府県より1名出席すること）

日時 2022年8月17日（水）18時～19時

会場 基本的にWeb形式での参加をお願い致します（京都府サッカー協会開催）

【3】 テニス競技

- 1 期 日 2022年7月16日(土)～17日(日) 2日間

種 別	7月16日(土)	7月17日(日)
成年男子	リーグ戦	順位戦
成年女子	リーグ戦	順位戦

- 2 会 場 山城総合運動公園(太陽が丘)砂入り人工芝
京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地 TEL:0774-24-1313

- 3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	2	6	18	18
成年女子	4	1	2	6	18	18

(注) 監督は、選手と兼任できない。

- 4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、公益財団法人日本テニス協会発行「JTAテニスルールブック2022」を適用する。
- (2) 競技は、各種別それぞれ3ポイント(単2・複1)とし、その勝敗は獲得したポイント数の多少によって決める。
- (3) 競技は、3チームリーグ戦とする。日本テニス協会JTAランキングにより選手2人の合計トータルポイント1位がAリーグ、2位がBリーグに入り、3位と4位、5位と6位は抽選で各リーグに入る。A、Bリーグ決定後選手の変更があっても、リーグは変えないものとする。
リーグ終了後、各リーグの1位、2位、3位同士で対戦し、順位を決める。但し、暫定4位と暫定5位がリーグ戦で未対決の場合は決定戦を行う。
試合はすべて8ゲームズプロセット、ノーアドバンテージ方式で行う。
- (4) 参加申し込み後、特別な事情で選手を交代する場合は、1名に限り代表者監督会議までに、参加選手交代(変更)届を競技本部に提出すること。但し、交代の可否は代表者監督会議で決定される。
- (5) その他諸問題があれば代表者監督会議を開催し、決定することがある。

- 5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

- 6 参加上の注意

選手のプレー中の靴及び服装は、トーナメント競技規則によるものの他、次のとおりとする。
テニスウェアとする。

(但し、府県体育・スポーツ協会支給のユニフォームの上着は試合に着用することができる。)

- 7 開始式

日 時 2022年7月16日(土) 午前9時～

会 場 山城総合運動公園(太陽が丘)

京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地 TEL:0774-24-1313

- 8 その他

- (1) 公式練習会 2022年7月15日(金) 午後1時～午後5時
- (2) 監督者会議 日 時 2022年7月15日(金) 午後3時～
会 場 山城総合運動公園(太陽が丘) 会議室

【4】ボート競技

- 1 期 日 2022年7月17日(日) 1日間
- 2 会 場 関西みらいローイングセンター(滋賀県立琵琶湖漕艇場)
〒520-2142 大津市玉野浦 6-1 TEL077-545-2165

3 種目及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	舵手付きフォア	2	1	7	6	48	312
	シングルスカル	2	1	1	6	12	
成年女子	舵手付きクワドルプル	2	1	7	6	48	
	ダブルスカル	2	1	3	6	24	
	シングルスカル	2	1	1	6	12	
少年男子	舵手付きクワドルプル	3	1	7	6	48	
	ダブルスカル	2	1	3	6	24	
	シングルスカル	3	1	1	6	12	
少年女子	舵手付きクワドルプル	3	1	7	6	48	
	ダブルスカル	2	1	3	6	24	
	シングルスカル	2	1	1	6	12	

4 競技規定及び競技方法

公益社団法人日本ボート協会制定の「競漕規則及びコース規則」による。
組合せ、レーンの決定は、別途事前の近畿ブロック委員会にて、公開抽選を行うものとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準等

第77回国民体育大会の「参加資格、所属府県及び選手の年齢基準」によるもののほか、次による。

- (1) 選手は、公益社団法人日本ボート協会に対し、本年度の団体登録、選手登録完了の者。
- (2) クルーの府県別構成は、単一団体または当該府県ボート協会に所属する2団体以上の混成でもよい。

クルー名は、府県名または、本年度の団体登録名(代表団体1団体名のみ)とする。

クルーは、府県大会を通過した当該府県選手で構成し、参加申し込み締め切り後の変更は疾病・傷害その他やむを得ない場合に限り。その際、府県体育・スポーツ協会長印と府県協会長印を押印した所定の様式(変更届)に診断書を添付し、代表者会議受付時までに競漕委員長へ提出すること。

- (3) 男子種目の舵手は男性、女子種目の舵手は女性とする。
- (4) 選手、監督の兼任はできない。
- (5) 出漕は自艇とする。
- (6) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ1、公認ボートコーチ2、公認ボートコーチ3、公認ボートコーチ4のいずれかの資格を有しているものとする。

6 開始式

日 時 2022年7月17日(日) 午前11時00分～
会 場 関西みらいローイングセンター 管理棟2階会議室

7 その他

- | | | |
|----------------|-----|-------------------------|
| (1) 代表者会議・監督会議 | 日 時 | 2022年7月17日(日) 午前11時10分～ |
| | 会 場 | 関西みらいローイングセンター 管理棟2階会議室 |
| (2) 審 判 会 議 | 日 時 | 2022年7月17日(日) 午前10時00分～ |
| | 会 場 | 関西みらいローイングセンター 管理棟2階会議室 |
| (3) 表 彰 式 | 日 時 | 2022年7月17日(日) 午後3時00分～ |
| | 会 場 | 関西みらいローイングセンター 審判塔前広場 |

【5】ホッケー競技

1 期 日 2022年8月19日（金）～21日（日）3日間

種 別	8月19日（金）	8月20日（土）	8月21日（日）
成年男子	1回戦	準決勝戦	決勝戦
成年女子	1回戦	準決勝戦	決勝戦
少年男子	1回戦	準決勝戦	決勝戦
少年女子	1回戦	準決勝戦	決勝戦

- 2 会 場 ○グリーンランドみずほ
〒622-0322 京都府船井郡京丹波町大朴皿引 1-4 TEL (0771) 86-1512
○丹波篠山総合スポーツセンター
〒669-2341 兵庫県丹波篠山市郡家 451-4 TEL (079) 552-8681

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	18	6	114	456
成年女子	1	1	18	6	114	
少年男子	1	1	18	6	114	
少年女子	1	1	18	6	114	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 公益社団法人日本ホッケー協会 2022年度版ホッケー競技規則及び競技運営規程による。

1クォーター	クォーター間	2クォーター	ハーフタイム	3クォーター	クォーター間	4クォーター
15分	2分	15分	10分	15分	2分	15分

- (2) クォーター制で実施するが、得点・ペナルティーコーナーのときは時間を止めずノンストップ方式で行う。
(3) 試合方法は、トーナメント方式で優勝を決定し、3位決定戦は行わない。
(4) 上記試合時間内に勝敗が決定しないときは、シュートアウト戦を行い、勝敗を決定する。
(5) 大会 TD の判断により、サジェスションアンパイアを配置する場合(試合)もある。
(6) 全種別においてマウスガードの装着を義務付ける。(やむをえない事情により装着できない場合は、別途定める未装着届を大会 TD に提出しなければならない)

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 監督・選手は、公益社団法人日本ホッケー協会に登録していること。
(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ホッケーコーチ(3)、公認ホッケーコーチ(4)のいずれかの資格を有するものとする。
(3) 参加申込み締切り後の選手変更は、疾病、傷害、その他の都合等、やむをえない場合(TDが証明するものを求める場合がある)のみ認めるものとし、競技開始3日前【2022年8月16日(火)】午後5時まで必要手続きを完了した書類をもって、下記の〈A〉〈B〉に届けなければならない。なお、交代者・追加者は、都道府県の予選会に出場した選手(登録したもの)の中から行うこととし、その人員は全種別とも6名以内とする。
(4) 参加資格に疑義があるときは、公益社団法人日本ホッケー協会及び公益財団法人日本スポーツ協会がこれを調査、審議して決定する。なお、不正が発覚した場合はチームの出場を取り消す。

6 参加上の注意

- (1) 選手のユニフォームは2種類用意し、明確に都道府県名(上着)及び背番号の標識を標示すること。また、都道府県名以外(背番号は除く)の標識の標示は一切認めない。ただし、製品業者のロゴは認める。当然、広告は認めない。背番号は1~18番とし、参加申し込み後の背番号の変更は認めない。
- (2) 各チームの主将は、キャプテンマークを準備し、試合に必ずつけること。
- (3) その他、不適切な行為があったときは、そのチームの出場を停止することがある。
- (4) 選手交代は、必ずビブス等をもっておこなうこと。

7 組合せ抽選会

日時 2022年3月6日(日) 午後5時頃~(関西ホッケー協会理事会終了後)
会場 「シェラトン都ホテル大阪」

8 開始式

日時 2022年8月18日(木) 午後4時00分~
会場 京丹波町役場 2階大会議室

〒622-0292 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野 487 番地 1 TEL:0771-82-0200

*監督・主将のみ参加すること。やむをえない理由で監督や主将が参加できない場合は、必ず大会 TD の許可を必要とし、代理者を出席させること。その代理者について、監督は登録した同種別内のコーチ、主将は登録した選手の中からでなければならない。

また、同府県内の他の種別の人員は代理者になることはできない。

8 監督・主将会議

開始式終了後、ただちに同会場で行う。

*ユニフォームを2種類持参すること。

(ゴールキーパーはフィールドプレイヤーと色の異なる2種類を持参。ただし上着のみで可)

*2022年度の公益社団法人日本ホッケー協会登録証(写真添付済み)を必ず持参しなければならない。この登録証は監督主将会議では確認しないが、会場に入場する際や試合に必ず必要である。また、試合開始前に整列したとき提示しなければならない。

9 新型コロナ感染拡大の対応

この対応については、今後の感染状況を踏まえ「公益社団法人日本ホッケー協会」に確認した後、後日、各府県事務局に「第77回国民体育大会近畿ブロック大会ホッケー競技 新型コロナ感染拡大についての指針」を送付する。

10 その他

〈A〉第77回国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会事務局
〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70番地 京都テルサ東館3階
公益財団法人 京都府スポーツ協会内
電話：075-692-3455 Fax：075-692-3457

〈B〉第77回国民体育大会近畿ブロック大会ホッケー競技実行委員会事務局
〒622-0231 京都府船井郡京丹波町豊田下川原166-1
京都府立須知高等学校内
電話：0771-82-1171 Fax：0771-82-0017
E-mail：kyotohockey@lovestick.net (京都ホッケー協会)

【6】ボクシング競技

1 期 日 2022年8月19日(金)～21日(日) 3日間

種 別	8月19日(金)	8月20日(土)	8月21日(日)
成年男子	健診・計量(少年終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館 1回戦(少年終了後) 場所:京都廣学館高等学校	健診・計量(少年終了後) 場所:宿舎 準決勝(少年終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館	健診・計量(少年終了後) 場所:宿舎 決勝(少年終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館
成年女子	健診・計量(午前11時より) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館 1回戦(開始式終了後) 場所:京都廣学館高等学校	健診・計量(午前8時より) 場所:宿舎 準決勝(午前11時30分より) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館	健診・計量(午前8時より) 場所:宿舎 決勝(午前11時30分より) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館
少年男子	健診・計量(成年女子終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館 1回戦(成年女子終了後) 場所:京都廣学館高等学校	健診・計量(成年女子終了後) 場所:宿舎 準決勝(成年女子終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館	健診・計量(成年女子終了後) 場所:宿舎 決勝(成年女子終了後) 場所:京都廣学館高等学校 第2体育館

2 会 場 : 京都廣学館高等学校第2体育館

〒619-0245 京都府相楽郡精華町下狛中垣内 48 TEL : 0774-93-0518

(交 通) 近鉄京都線「狛田」駅下車 徒歩 12 分

JR 学研都市線「狛田」駅下車 徒歩 10 分

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出 場府県数	監督	セカンド	選 手	参 加 府県数	小 計	合計
成年男子	3	1	—	5	6	36	90
成年女子	3	1	—	1	6	12	
少年男子	3	1	1	5	6	42	

(注) 監督及び少年のセカンドの資格については以下【5】を参照。尚、セカンドについては、一般社団法人日本ボクシング連盟役員登録済みであり、セカンド資格を有するもの。

4 競技上の規則及び方法

(1) 競技規則は、一般社団法人日本ボクシング連盟競技規則による。

(2) 代表チームの編成は、次の各階級の中から5階級にエントリーできる。成年女子は1階級のみ。

成年男子 ライトフライ級、フライ級、バンタム級、ライト級、ライトウェルター級、ウェルター級、ミドル級、ライトヘビー級 (以上 8階級)

成年女子 フライ級 (1階級)

少年男子 ピン級、ライトフライ級、フライ級、バンタム級、ライト級、ライトウェルター級、ウェルター級、ミドル級 (以上 8階級)

(3) 組合せは、監督会議において抽選により行う。抽選は下記のシード制を採用する。

【少年男子】

- ①全国大会3位以上の実績を有する者。尚、インターハイ、全国選抜、国民体育大会の順で実績を考慮する。
- ②近畿大会2位以上の実績を有する者。尚、近畿高校選手権、国民体育大会近畿ブロック大会、近畿新人大会の順で実績を考慮する。

【成年男子】

- ①全国大会3位以上の実績を有する者。尚、全日本選手権、国民体育大会の順で実績を考慮する。
- ②近畿大会2位以上の実績を有する者。尚、全日本選手権ブロック大会、国民体育大会近畿ブロック大会の順で実績を考慮する。
- ③関西・関東学生リーグ戦1部リーグで3勝以上（不戦勝は除く）の者。
※ 上記少年男子・成年男子においては、いずれもその階級での実績をシードの対象とし、第3シードまで決定することができる。上記以外の内容については考慮しない。

【成年女子】

- ①監督会議で実績等を考慮し、シード制を採用するか否かについて決定する。

- (4) 本大会出場府県（チーム）は、総合得点の多い順に成年・少年とも上位3府県とする。但し、同点の場合は、優勝者数、準優勝者数、3位入賞者数の多い順で決定する。それも同じ場合は、K0・RSCの多い順で決定し、それでも同じ場合は、抽選で決定する。
成年女子は上位3名が本大会へ出場できる。
- (5) 得点方法は、各階級とも抽選の不戦勝を除いて1勝ごとに1点を加点し、優勝者には5点、準優勝者には3点、3位には1点をさらにそれぞれ加点する。但し、2回戦以後、負傷により欠場する場合は、健診を受けないと入賞資格を失い、得点を加点しない。
- (6) 参加選手は規定（日本ボクシング連盟競技規則第10条）の総合健診を受診し、健診医により実戦競技出場可能と診断され、その旨、選手手帳に証明を受けていなければならない。
 - ・選手手帳、CT（またはMRI）証明書（別紙1または2）は競技会当日の健診時に必ず持参し健診医に提示しなければいけない。
 - ・健康診断についての注意点は以下の通りである。
 - ①年一回の総合健診を受けていること。
 - ②血液（血算）、尿検査はボクシングの開始時および年度一回実施すること。
 - ③心電図、レントゲンは以下の節目に実施すること。
ボクシング開始時及び中学・高校・大学の各入学時、社会人の入社時
 - ④CT スキャン（またはMRI）検査は実戦開始時に実施し、医師に頭蓋内病変及びくも膜嚢胞のない証明を受けていること。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

総則5に定める事項のほか、次による。

一般社団法人日本ボクシング連盟に登録済みの者とする。また、監督・セカンドは、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボクシングコーチ1、公認ボクシングコーチ2、公認ボクシングコーチ3、公認ボクシングコーチ4のいずれかの資格を有すること。

6 参加申込み方法

- (1) 所定のWebページ（国民体育大会近畿ブロック大会受付窓口）にアクセスし、必要事項を入力の上、所属府県体育・スポーツ協会を通じて、締め切り期限までに申込手続きを完了すること。（申込締め切り 2022年7月15日（金）厳守）
- (2) 申込み後の選手変更は、原則として認められない。但し、事故等が生じた場合には、診断書及び理由書等を提出の上、府県予選出場者同一階級の中から補充することができる。

(8月8日必着、以後は受け付けない。)

また少年の場合はインターハイでRSC負けまたはKO負けや試合停止期間中が原因で大会出場できない場合に限り、監督会議において府県予選出場者同一階級の中から選手変更ができる。

7 参加上の注意事項

- (1) 選手手帳(写真の貼付・大会日数分の記載欄があるも)、健康保険証を必ず持参すること。
- (2) ユニホーム・トランクス・シューズ・ガムシールド(赤色・ピンク系は禁止)・カッププロテクター・ヘッドギア(日連・IBAの検定品であること。)を必ず持参すること。
- (3) 試合用バンテージは支給品以外使用してはならない。参加選手1名につき、試合用バンテージ代2,200円を監督会議のときに支払う。

8 健診・計量(成年女子～少年男子～成年男子の順)

第1日目 2022年8月19日(金) 11時00分～ (於: 京都廣学館高等学校第2体育館)

第2日目 2022年8月20日(土) 8時00分～ (於: 宿舎)

第3日目 2022年8月21日(日) 8時00分～ (於: 宿舎)

尚、参加選手1名の階級においては、大会第1日に健診・計量を受け、試合において正規の競技用服装(ランニングシャツ・トランクス・ボクシングシューズ)を着用しリング上で判定(手を上げて)を受けて不戦勝とする。

ア、計量は当日の試合に出場する選手だけとする。

イ、トーナメント戦で、勝者が健診・計量を受けなかった場合は、前日までの順位とし、前日の勝点は与えられる。

ウ、トーナメント戦で、健診・計量で失格した場合も「イ」と同様の扱いとする。尚、健診・計量に合格した対戦者は判決の公表を受けなければならない。

9 開始式

日時 2022年8月19日(金) 15時00分
会場 京都廣学館高等学校第2体育館

10 その他

- (1) エントリーズチェック
日時 2022年8月19日(金) 9時00分～10時00分の間
会場 京都廣学館高等学校第2体育館
- (2) 監督会議 【組合せ抽選会・インテグリティ研修を含む】
日時 2022年8月19日(金) 10時00分
会場 京都廣学館高等学校多目的室

11 宿泊所

アーバンホテル京都

〒612-0029 京都府京都市伏見区深草西浦町4丁目59番地

TEL: 075-647-0606 FAX: 075-647-0828

【7】バレーボール競技

- 1 期 日 少年男子・女子 2022年8月20日(土)・21日(日)
 成年男子・女子 2022年8月20日(土)・21日(日)

期 日	開始時間	種別・内容	会 場
8月20日(土)	9:30～	監督・代表者会議	向日市民体育館
	10:00～	開始式	
	10:40～	少年男子・女子 予選リーグ戦	
		成年男子・女子 予選リーグ戦	
8月21日(日)	10:00～	少年男子・女子 代表決定戦	向日市民体育館
		成年男子・女子 代表決定戦	
	試合終了後	コート表彰	

- 2 会 場 向日市民体育館
 〒617-0003 京都府向日市森本町小柳 23-1 TEL 075-932-5011

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	12	6	78	312
成年女子	2	1	12	6	78	
少年男子	3	1	12	6	78	
少年女子	3	1	12	6	78	

※同一種目の選手と監督の兼任はできない。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則 2022年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
 注1. 全試合3セットマッチとする。
 注2. 少年のネットの高さは、成年と同規定とする。
 注3. リベロプレーヤー・システムについては、競技規則どおりとする。
- (2) 競技方法 予選グループ戦の後、代表決定戦を行う。
- (3) チーム名
 チーム名は、都道府県名とする。ユニフォームのチーム名も都道府県名とし、高等学校名・企業名などのユニフォームの着用を認めない。

5 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会実施要項総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、登録された者で構成されたチームで予選会に出場し、その結果推薦されたものでなければならない。
- (2) 監督・選手は、6人制種目とビーチバレーボール種目、両方に参加することができる。
 なお、同一種目で異なる種別に参加することはできない。
- (3) ブロック大会及び本大会に参加するチームは、都道府県協会が代表として認めた単独チームか

選抜チームでなければならない。ただし、チームの構成のいかんにかかわらず、チーム名は都道府県名とする。

- (4) 予選会（都道府県及びブロック）を通過し、本大会に代表として推薦された監督・選手の追加・変更（競技者番号の変更を含む）は認められない。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1、公認バレーボールコーチ2、公認バレーボールコーチ3、公認バレーボールコーチ4の有資格者とする。

注 参加申し込みの際は、資格を証明する登録証の写しを添付すること。

6 参加申込方法

- (1) 所定のWebページ（国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口）にアクセスし、必要事項を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、締切期限までに申込手続きを完了すること。
あわせて、JVA登録システムにより出力された「チーム加入選手一覧」を下記10問合せ先（申込締め切り 7月22日（金））に送付すること。
- (2) 監督の資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを同封すること。
- (3) 参加申込み締切後の監督・選手の変更は、疾病・傷害及び妊娠など特別な場合に限る。
その際、府県体育・スポーツ協会会長印と府県協会会長印を押印した変更届に必要な事項を記入し、診断書を添付し、代表者会議受付時まで提出すること。

7 参加上の注意

- (1) 監督章は、公益財団法人日本バレーボール協会規定のものを用いること。
- (2) 監督は、資格を証明する登録証又は認定が確認できる書類の写しを携帯すること。

8 監督・代表者会議

日 時 2022年8月20日（土） 9時30分～
会 場 向日市民体育館

9 開始式

開始式には、出場チームの全選手が参加すること。

日 時 2022年8月20日（土） 10時00分～
会 場 向日市民体育館

10 問合せ先

前5項「参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準」等の問合せは、下記の担当者へ文書で行うこと。

〒603-8342 京都市北区小松原南町33 洛星高等学校内 京都府バレーボール協会
三宅 孝正 TEL 090-1898-4239 FAX 075-466-0777
メールアドレス：kvamiyake@yahoo.co.jp

【8】体操競技

1 期 日 2022年7月16日(土)・17日(日)・8月14日(日)

種 別	種 目	7月16日(土)	7月17日(日)	8月14日(日)
成年男子	体操競技		○	
成年女子	体操競技		○	
少年男子	体操競技		○	
少年女子	体操競技		○	
	新体操	○		
新体操男子(高校・ジュニア)		○		
男子(成年少年共通)	トランポリン			○
女子(成年少年共通)	トランポリン			○

2 会 場

<体操・新体操> 向日市民体育館

〒617-0003 京都府向日市森本町小柳 23-1 Tel : 075-932-5011

<トランポリン> 西山公園体育館

〒617-0812 京都府長岡京市長法寺谷山 1 番地 Tel : 075-953-1161

3 種別及び参加人数

種 別	種 目	本国体出場 府県数	近畿ブロック大会参加人員				合 計
			監 督	選 手	参加府県数	小 計	
成年男子	体操競技	1	1	5	6	36	198
成年女子	体操競技	1	1	5	6	36	
少年男子	体操競技	4	1	5	6	36	
少年女子	体操競技	3	1	5	6	36	
	新体操	4	1	5	6	36	
男子(成年少年共通)	トランポリン	2	1	1	6	18	
女子(成年少年共通)	トランポリン	2		1	6		

※成年男女の種別は、選手と監督を兼任することができる。

4 競技時程

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
7月16日(土)	新 体 操	審判会議	監督会議	開 会 式	個人 競 技	12	13	14	15	16	17	18
		男	個人公式練習									
		子	府 県									
		女	個人公式練習									
子	府 県											

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
7月17日(日)	体 操 競 技	審判会議	監督会議	開 会 式	少年男子 練習	少年男子 競技	成年男子 練習	成年男子 競技	カ ット	閉 会 式	
					少年女子 練習	少年女子 競技	成年女子 練習	成年女子 競技			
		フリー 練習									

		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
8月14日(日)	ト ラ ン ポ リ ン	審判会議	監督会議	開 会 式	予 選	決 勝	カ ット	閉 会 式	片 付 け	17	18

5 参加区分

- (1) 体操競技 成年男子・成年女子（成年の部は近畿選手権を兼ねる）・少年男子・少年女子
- (2) 新体操 少年女子・高校男子（近畿新体操選手権）・ジュニア男子（近畿選手権を兼ねる）
- (3) トランポリン 男女とも成年少年共通（近畿選手権を兼ねる）

6 競技規則

- (1) 公益財団法人日本体操協会 競技規則 採点規則に準ずる。
- (2) 第77回 国民体育大会 体操競技・新体操・トランポリン実施要項に準ずる。
注：伴奏はCDまたはUSBメモリーによるMP3フォーマット形式とする。（MD不可）
会場に用意されているデッキを使用する（持ち込み禁止）。1枚に1曲の録音（標準）とし、必ず予備も準備すること。

7 競技方法

(1) 体操競技

成年男子は、2022年版採点規則及び男子体操競技情報最新号を適用する。少年男子は、2022年度版高等学校男子適用規則（2022年度改訂版）及び男子体操競技情報最新号を適用する。成年女子及び少年女子は、2022年版採点規則・変更規則Ⅰ、女子体操競技情報最新号を適用する。

① チーム選手権

- ・成年男子・少年男子は6種目、成年女子・少年女子は4種目のベスト4の合計得点によって順位を決定する。また、成年男女は近畿選手権を兼ねる。
- ・競技方法は5－5－4方式とする。
- ・チーム編成は、選手5名・監督1名の計6名とする。

② 個人選手権（近畿選手権：成年のみ）

- ・男子6種目、女子4種目の演技の合計得点により順位を決定する。

③ 種目別選手権（近畿選手権：成年のみ）

- ・各種目の演技の得点によって順位を決定する。

(2) 新体操

少年女子は2022-2024年版公益財団法人日本体操協会採点規則を採用する。高校男子・ジュニア男子は2022年版採点規則を採用する。

次の得点によって順位を決定する。

① 少年女子：個人競技（4種目4演技合計の1/4）＋団体競技の得点

② 高校男子：個人競技の得点 団体競技の得点

③ ジュニア男子：個人競技は2種目合計得点 団体総合は団体競技の得点

但し、ジュニア男子は、全国大会は4種目合計、近畿予選は2種目合計とする。

(3) トランポリン

男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、（公財）日本体操協会制定の2022-2024年版採点規則を適用する。近畿ブロック大会と近畿選手権大会は同時進行とし、競技の順番は、女子予選⇒男子予選⇒女子決勝⇒男子決勝とする。

① 近畿ブロック大会について

- ・各府県の代表1名で競技する。
- ・個人決勝得点により順位を決定する。
- ・近畿ブロック大会出場者が決勝に残らなかった場合は、予選の個人得点（第1自由演技＋第2自由演技）により順位を決定する。
- ・第1自由演技について
演技得点（Eスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の3つの合計が第1自由演技得点となる。

【特別要求】演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方の270度以上の宙返り」と「後方の270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計点から2.0の減点がなされる。

・第2自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点（Eスコア）＋難度点（Dスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の4つの合計が第2自由演技となる。

- ・器具は、国際体操連盟公認トランポリン器具2台より選択制とする。

- ② 近畿選手権について
 - チーム選手権：チーム編成は、選手4名・監督1名の計5名とする。
ブロック大会出場者を含む。予選の個人得点（第1自由演技＋第2自由演技）の上位3名の合計得点によって順位を決定する。2名以下となっても団体は成立する。
 - 個人選手権：各府県4名で競技する。
予選：個人得点（第1自由演技＋第2自由演技）により予選順位を決定する。予選順位の男女8位までの選手が決勝に進出する。
決勝：第2自由演技を1回実施、個人総合順位を決定する。
 - 器具は、国際体操連盟公認トランポリン器具2台より選択制とする。

8 参加制限

(1) 体操競技

- ① 成年男女・少年男女とも、各府県男子・女子1チーム5名とする。
- ② 選手変更の場合は、参加選手交代（変更）届と診断書を監督会議までに提出する。

(2) 新体操

① 団体競技

- 少年女子…各府県1チーム（演技者は5名）と予備登録2名とする。
- 高校男子…各府県1チーム（演技者は6名）と予備登録2名とする。
- ジュニア男子…各府県1チーム（他府県の出場が少ない場合、最大3チームまで調整の上補充することができる）

② 個人競技

- 少年女子…個人演技者として、団体5名のうちから4名だけが出場できる。
- 高校男子…各府県1種目2名まで出場できる（2種目出場可）。
- ジュニア男子…各府県4名まで出場できる。（他府県の出場が少ない場合、調整の上補充することができる）

注：少年女子団体競技「フープ5」

個人競技「フープ」・「ボール」・「クラブ」・「リボン」

高校男子団体競技「徒手」

男子個人競技「クラブ」・「スティック」

ジュニア男子団体競技「徒手」

男子個人競技「ロープ」・「クラブ」

(3) トランポリン

- ① 男子（成年少年共通）…各府県1名と予備登録1名とする。（近畿選手権のみに各府県3名まで出場することができる）
- ② 女子（成年少年共通）…各府県1名と予備登録1名とする。（近畿選手権のみに各府県3名まで出場することができる）

9 参加資格

- (1) 第77回国民体育大会実施要項総則によるものの他に次によるものとする。

- ① 2022年度公益財団法人日本体操協会に登録済の者とする。
- ② 少年種別に参加できる選手は、2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。（体操競技・トランポリン・新体操）

(2) 近畿選手権（体操競技）

各府県の成年男女を対象とする（各府県5名以内）。

(3) 近畿選手権（トランポリン）

各府県成年男女・少年男女を対象とする。（各府県4名以内）

(4) 全日本ジュニア新体操選手権大会（男子）予選に出場する者は、小学4年生から中学3年生を含むものとする。

(5) 近畿ブロック大会の監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認体操コーチ3（体操競技・新体操・トランポリン）、または、公認体操コーチ4（体操競技・新体操）のいずれかの資格を有するものとする。

10 表 彰

【国民体育大会近畿ブロック大会：府県対抗】

体操競技	成年男女・少年男女	1位～3位
新体操	少年女子	1位～3位
トランポリン	男子（成年少年共通）・女子（成年少年共通）	1位～3位

【近畿選手権】

体操競技	団体総合・種目別	1位～3位
	個人総合	1位～6位
新体操	高校男子団体・種目別	1位～3位
	ジュニア男子団体・個人総合・種目別	1位～3位

※全日本ジュニア選手権大会への出場は、上位1チーム、個人は上位3名が出場権を得る。
ただし、同点の場合は2022年版採点規則による。

トランポリン	チーム選手権	1位～3位
	個人総合	1位～6位

11 その他

(1) 諸会議

《新体操》	審判会議	7月16日(土)	8:30～10:00
	監督会議	7月16日(土)	10:15～10:45
《体操競技》	審判会議	7月17日(日)	8:30～9:10
	監督会議	7月17日(日)	9:15～9:55
《トランポリン》	審判会議	8月14日(日)	9:25～9:55
	監督会議	8月14日(日)	10:00～10:30

(2) 参加料

○ 近畿新体操選手権大会高校男子の部への出場者	1チーム	6,000円
	1種目	1,500円
○ ジュニア男子（近畿ジュニア新体操選手権大会）への出場者	1チーム	15,000円
	1名	6,000円
	○ 近畿トランポリン選手権大会への出場者	1名

(3) 練習割り当て

《新体操》	7月16日(土)			
	少年女子	各府県	個人20分	団体10分
	高校男子	各府県	個人20分	団体10分
	ジュニア男子	各府県	個人4組40分	団体10分
《体操競技》	7月17日(日)			
	少年男女・・・10:30～11:30			
	成年男女・・・13:35～14:35			
	※少年女子、成年女子は、競技と同じ種目から行う。成年男子、少年男子は、フリー練習とする。			
《トランポリン》	8月14日(日)			
	男子（成年・少年共通）	1グループ	30分	
	女子（成年・少年共通）	1グループ	30分	

- (4) 競技時程
- 《新体操》 7月16日(土)
個人競技・・・11:40～14:10
団体競技・・・15:40～16:40
- 《体操競技》 7月17日(日)
少年男女・・・11:30～13:35
成年男女・・・14:35～16:40
- 《トランポリン》 8月14日(日)
男子(成年・少年共通)・女子(成年・少年共通)・・・予選11:00～12:00
男子(成年・少年共通)・女子(成年・少年共通)・・・決勝12:30～13:30
- (5) 救急病院 ※未定

【9】バスケットボール競技

1 期 日 2022年8月20日（土）、21日（日） 2日間

種 別	8月20日（土）	8月21日（日）
成年男子	予選リーグ	準決勝戦 三位決定戦 決勝戦
成年女子		
少年男子		
少年女子		

2 会 場 京都市体育館・市民スポーツ会館
〒615-0864 京都府京都市右京区西京極新明町1 TEL：075-315-3741

3 種別及び参加人員

種 別	本大会 出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	11	6	72	306
成年女子	2	1	12	6	78	
少年男子	2	1	12	6	78	
少年女子	2	1	12	6	78	

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、現行の公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則による。
- (2) 各種別参加6チームを2つのブロックに分け予選リーグを行う。各ブロックの1位2位チームで準決勝戦、決勝戦・三位決定戦を行う。
- (3) 成年種別の外国籍選手のエントリーは1名までとする。
少年種別の外国籍選手のエントリーは2名までとし、オンコートは1名とする。
※公益財団法人日本バスケットボール協会が別途定める「FIBA 若年層（18歳未満）国際移籍申請」を済ませている者とする。エントリー期限までに申請手続きを終えることとし、申請のない選手の出場は認められない。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 本大会に参加する全種別の監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認コーチライセンスに基づくJBA公認S級コーチ、JBA公認A級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ4）、JBA公認B級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ3）、JBA公認C級コーチ（日本スポーツ協会公認コーチ2/日本スポーツ協会公認コーチ1）のいずれかを有するものとする。
また、ベンチで指揮を執る者は、試合前、T0にてサインをする際、必ずコーチ登録証を提示すること。
試合中は、コーチ登録証を公益財団法人日本バスケットボール協会指定のネックストラップを使用し、首から下げておくこと。
※2022年5月末までに登録完了したコーチのみがエントリーできる。
- (2) 選手（予備登録選手を含む）は、公益財団法人日本バスケットボール協会に登録された競技者とする。
○成年男子
ア 2005年12月31日以前に生まれたものが参加できる。
イ 登録選手は、11名とする。
ウ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生は、成年男子種別で出場できる。

- エ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生のみの編成は不可とする。
- オ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生の登録できる人数は、5名以内とする。
- カ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生のオンコートの人数や出場を必須にするといった制限は加えない。

○成年女子

- ア 2005年12月31日以前に生まれたものが参加できる。
- イ 登録選手は、12名とする。
- ウ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生は、成年女子種別で出場できる。
- エ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生のみの編成は不可とする。
- オ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生の登録できる人数は、5名以内とする。
- カ 高校3年生及び早生まれを除く高校2年生のオンコートの人数や出場を必須にするといった制限は加えない。
 - *早生まれの高校2年生とは、誕生日が1月1日～4月1日を指す。年齢16歳以下が基準となる。
 - *成年男子・女子ともに、「大学の所在地」は、所属都道府県の条件には当てはまらない。従って、「大学の所在地」を根拠とした都道府県よりの参加はできない。

○少年男子、少年女子

- ア 早生まれの高校2年生及び高校1年生、中学3年生が出場できる。
- イ 登録選手は、早生まれの高校2年生及び高校1年生、中学3年生で編成し、合計12名とする。
- ウ 中学3年生の出場は、1名以上が望ましい。
 - *早生まれの高校2年生とは、誕生日が1月1日～4月1日を指す。年齢16歳以下が基準となる。

※JBA 総発第26003号から抜粋

○国体ブロック予選と全国中学校大会との調整：

- 1) 国体ブロック予選および国体の予備エントリー制度を導入する。
- 2) 全中大会に出場して国体ブロック予選に出場することが出来ない選手のうち、予備エントリーされた選手が国体に出場できるよう調整する。

6 参加上の注意

- (1) 試合開始30分前には到着し、本部にその旨を連絡のこと。
- (2) 参加チームは、濃淡の2色のユニフォームを用意しなければならない。
- (3) ユニフォームの前面に、ユニフォームの色とはっきり区別できる単色の文字で府県名をつけなければならない。また、番号は0、00および1から99までとする。
- (4) 組合せ表左(上)のチームがユニフォーム淡色(白)、ベンチはコート内からオフィシャル席に向かって右側とする。

7 開始式・表彰式

《開始式》

日時 2022年8月20日(土) 午前8時30分～(午前8時00分開館)
会場 京都市体育館 メインアリーナ
(第1、第2試合の関係チーム及び京都府チーム)

《表彰式》

日時 2022年8月21日(日) 全試合終了後
会場 京都市体育館 メインアリーナ

8 監督会議

日 時 2022年8月20日(土) 午前9時00分～
会 場 市民スポーツ会館 第2会議室

9 順位決定方法

リーグ戦での順位は、公益財団法人日本バスケットボール協会競技規則(チームの順位決定方法)に準じて決定する。

10 その他

(1) 各都道府県バスケットボール協会は、ブロック大会参加申込み時に全種別について、各種別24名まで選手(予備登録を含む)を登録すること。

なお、本大会参加申込み時の選手(予備登録を含む)については、ブロック大会参加申込み時からの追加を認めない。また、ブロック大会において予備登録選手と変更された選手は、本大会の参加にあたり予備登録選手と同じ扱いとする。

(2) 参加申込後、特別な事情で選手を交代する場合は、その旨を8月20日(土)の開始式前に大会本部まで所定の様式により届け出ること。負傷等で選手を交代する場合は、医療機関の診断書*を合わせて提出すること。(※「施術報告書」での対応は不可とする。) エントリー変更をした場合は、その選手に限りユニフォーム番号の変更を認める。

また、エントリー変更を申請する場合、変更はあらかじめブロック大会参加申込締切までに登録された「予備登録選手」からのみ認める。

【10】 ウェイトリフティング競技

1 期 日 2022年8月21日（日）1日間

2 会 場 GSユアサコーポレーション体育館
〒601-8310 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町一番地
TEL：075-312-1211

3 種別及び参加人員

(1) 種別（種目）及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加人員	参加府県数	合 計
成年男子	1	9	10	6	60

(注) 監督は、各府県1名 選手は、各階級1名で9名とする。

(2) 種目 規定2種目（スナッチ、クリーン&ジャーク）

(3) 階級 55kg級、61kg級、67kg級、73kg級、81kg級、89kg級、96kg級、109kg級、+109kg級までの9階級

4 競技上の規定及び方法

(1) 競技は、公益社団法人日本ウェイトリフティング協会競技規則により実施する。

(2) 日程と実施方法

階 級	人 数	検量開始時間	競技開始時間
成年 55kg級 成年 61kg級 成年 67kg級	18	8時00分 (会場で実施)	10時00分
成年 73kg級 成年 81kg級 成年 89kg級	18	10時00分 (会場で実施)	12時00分（予定）
成年 96kg級 成年 109kg級 成年 +109kg級	18	12時00分 (会場で実施)	14時00分（予定）

(注) 参加人数により、組み合わせ階級・日程について変更する場合がある。

5 参加資格

(1) 国民体育大会実施要項総則5に定めるところによる。

(2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく資格（コーチ1、コーチ2、コーチ3、コーチ4）を有すること。

6 総合順位決定方法

(1) 競技得点は、スナッチ及びクリーン&ジャークに次のとおり与える。

1位	2位	3位	4位	5位	6位
6点	5点	4点	3点	2点	1点

(2) 順位は、参加選手の合計得点により決定する。なお、同点の場合は上位者の多い府県を上位とする。それでも同位の場合は、抽選で決定する。

7 選手数の配分方法

総合順位により、次の範囲内で各府県に実数を割り当てる。

1位～4位	5位	6位
2	1	0

8 表彰

- (1) 総合成績第1位～第3位までの府県に賞状を授与する。
- (2) 各階級第1位～第3位までの選手に賞状を授与する。

9 参加上の注意

- (1) 参加申し込み後の階級変更は認めない。
- (2) 参加申し込み締切後の選手変更は、疾病、傷害等の特別な事由がある場合のみ、同一階級に限り代理選手を認める。その場合は、監督会議までに医師の診断書（写し）と選手変更届けを京都府ウエイトリフティング協会会長宛に提出すること。
- (3) 選手紹介は行わない。
- (4) 各府県の代表選手は、所属府県名が表示されたユニフォームを必ず着用すること。

10 その他

審判・監督会議

日時 2022年8月20日（土）13時00分～

場所 GSユアサコーポレーション体育館

〒601-8310 京都市南区吉祥院西ノ庄猪之馬場町一番地

TEL：075-312-1211

【11】 ハンドボール競技

- 1 期 日 少年男子・少年女子 2022年8月18日（木）～19日（金）
 成年男子・成年女子 2022年8月20日（土）～21日（日）

- 2 会 場 成年男子・成年女子・少年男子・少年女子
 京都府立山城総合運動公園体育館
 〒610-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷1 TEL. 0774-24-1313

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	15	6	96	384
成年女子	2	1	15	6	96	
少年男子	2	1	15	6	96	
少年女子	2	1	15	6	96	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 1チームの大会登録、試合登録共に選手15名以内、役員4名以内とする。
- (2) 競技規則は「2022年度公益財団法人日本ハンドボール協会規則」を適用する。
- (3) 試合方法は、成年男子はトーナメント、少年男女・成年女子は予選リーグ・代表決定戦をもって実施し、順位を決め上位のチームを近畿地区代表とする。
 リーグ戦の順位決定は、ポイント方式による。
 勝ち＝2、引き分け＝1、負け＝0とする。
 (順位の決定は、次の順序で行う。)
 A ポイント数の多いチームが上位となる。
 B 同点のチームが二つまたはそれ以上の場合には、次の方式で順位を決定する。
 (a) 得失点差の多いチームが上位
 (b) 得点数の多いチームが上位
 (c) 失点数の少ないチームが上位
 C 上記の方法で順位を決定できない場合は、抽選により順位を決定する。
- (4) 試合時間は次の通りとする。

種 別	区 分	前 半	休 憩	後 半
成年男子	1回戦・準決勝	25分	10分	25分
	代表決定戦	30分	10分	30分
成年女子	リーグ戦	25分	10分	25分
少年男子・少年女子・	代表決定戦	30分	10分	30分

(注1) 成年男子の1回戦・準決勝において後半終了後同点の場合、延長戦は行わず、5対5の7mTCで勝敗を決定する。

(注2) 代表決定戦は延長戦を行い、第2延長でも勝敗が決しない場合は、5対5の7mTCで決定する。

- (5) リーグ戦実施日における、試合コートを使用してのコートアップはハーフタイムのみ可とし、試合間は時間に余裕がないため不可とする。
- (6) 松ヤニ、粘着スプレー類の使用は禁止。両面テープのみを使用可とする。
- (7) 試合球は、少年男女は（株）ミカサ・（株）モルテン、成年男女は（株）モルテン製の公益財団法人日本ハンドボール協会公認球とする。

5 参加資格

- (1) 公益財団法人日本ハンドボール協会に登録した競技者で、所定の手続きを経た者。
- (2) 府県大会申し込み前に、公益財団法人日本ハンドボール協会に国体登録手続きを完了したチーム及び、競技者。この場合、公益財団法人日本ハンドボール協会登録規定にある既登録者の

数及び期日の適応を受けない。

- (3) 国体登録チーム名は、2022年度公益財団法人日本ハンドボール協会登録チームと同じものを使用してはならない。
- (4) すべての種別のチーム構成は、単一または2チーム以上の混成にしてもよい。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ハンドボールコーチ1、公認ハンドボールコーチ2、または公認ハンドボールコーチ3、公認ハンドボールコーチ4のいずれかの資格を有すること。

6 参加上の注意

- (1) 参加チームは、単独・選抜（国体登録）のチーム構成にかかわらず、チーム名は都道府県名とする。
- (2) 選手の番号は、大会参加申込書に記載した番号と同一とし変更できない。
- (3) ユニフォームは、コートプレーヤー、ゴールキーパーそれぞれ2着以上の異なる色のものを4色になるように用意し、それぞれの胸に都道府県名を明記しなければならない。
なお、短パンツの下に着用するサイクリングパンツ及びユニフォームの下に着用するアンダーシャツは、それぞれの大部分を占めている色と同色を着用しなければならない。
- (4) 監督・選手は、公益財団法人日本ハンドボール協会発行の登録証を持参しなければならない。
各試合の開始前に登録証をもって本人であることを確認する。登録証を携行していない場合は、試合に参加、出場することができない。
- (5) 体育館は、すべて屋内用のシューズ（靴）を使用すること。
- (6) 開始式には、種別ごとの代表者が必ず出席すること。参加なき場合は、チームが棄権したものとみなす。
- (7) 参加資格の違反、その他不都合な行為があった場合は、そのチーム・個人の出場・参加を停止することができる。

7 選手交代（変更）届

参加申し込み後、特別な事情で選手交代（エントリー変更）をする場合は所定の手続きをし、選手交代（変更）届を代表者会議前に持参し、競技委員長に提出すること。

8 開始式・代表者会議・審判会議

【少年男女】

日 時	2022年8月18日（木）	審判TD会議	9時00分～
		代表者会議	9時20分～
		開始式	代表者会議終了後
会 場	京都府立山城総合運動公園体育館		会議室DE

【成年男女】

日 時	2022年8月20日（土）	審判TD会議	9時00分～
		代表者会議	9時20分～
		開始式	代表者会議終了後
会 場	京都府立山城総合運動公園体育館		会議室DE

9 その他

表彰状伝達	少年男子・女子	日 時	2022年8月19日（金）代表決定戦後すぐ
		会 場	京都府立山城総合運動公園体育館
	成年男子・女子	日 時	2022年8月21日（日）代表決定戦後すぐ
		会 場	京都府立山城総合運動公園体育館

※成年男子は1位（代表決定戦勝者）・2位（代表決定戦敗者）を表彰
成年女子・少年男女は3位まで表彰（代表決定戦勝者は1位、敗者は3位）

【12】ソフトテニス競技

- 1 期 日 2022年8月20日(土)～21日(日)2日間<19日(金)午後を練習に充てる>

種 別	8月20日(土)	8月21日(日)
成年男子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦
成年女子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦
少年男子	各府県総当たりリーグ戦	各府県総当たりリーグ戦

- 2 会 場 丹波自然運動公園テニスコート
〒622-0232 京都府船井郡京丹波町曾根崩下代110-7 TEL 0771-82-0300

3 種目及び参加人員

種別	本大会出場府県数	監督	選手	参加府県数	小計	合計
成年男子	2	1	5	6	36	108
成年女子	3	1	5	6	36	
少年男子	2	1	5	6	36	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技は全て公益財団法人日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックにより行う。
- (2) 試合方法について
 - ① 第77回国民体育大会ソフトテニス競技の競技上の規程及び方法による。
 - ② 各種別ともリーグ戦方式による。
- (3) 監督について
 - ① 各種別に監督を配置し、他種別と兼ねることはできない。
 - ② 監督を選手が兼ねることはできない。
- (4) 選手・監督の交代について
 - ① 選手・監督の交代は、原則として認めない。ただし、特別な事情があるときは、その理由を明記して監督会議開始前までに、当該府県体育・スポーツ協会会長・競技団体長より、選手交代届を競技委員長に提出し、承認された者に限り出場できる。
 - ② 選手と監督の入替えは認めない。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会、総則5に定めるものとする。

なお、少年種別に参加できる選手には、2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生も含むものとする。

監督については、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトテニスコーチ1、公認ソフトテニスコーチ2、公認ソフトテニスコーチ3、公認ソフトテニスコーチ4のいずれかの資格を有していること。

6 参加上の注意

- (1) 各府県の選手は、競技の際に、必ず府県名・姓(苗字)を記載したゼッケンを着用すること。
なお、所属名、学校名は記載しないこと。
- (2) 各府県の監督は、選手の健康状態を十分に把握し事故のないよう配慮すること。

7 開始式(監督会議)

成年男子・成年女子・少年男子

日 時 2022年8月20日(土)9時00分～

会 場 丹波自然運動公園内(詳細は別途連絡あり)

【13】卓球競技

1 期 日 2022年8月13日(土)～14日(日) 2日間

種 別	8月13日(土)	8月14日(日)
成年男子	リーグ戦2試合 13:00～	リーグ戦3試合 9:00～
成年女子		
少年男子		

2 会 場 京都府立伏見港公園体育館
〒612-8225 京都市伏見区葎島金井戸町 TEL 075-611-7081
(京阪電鉄「中書島駅」下車すぐ)

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	3	6	24	72
成年女子	2	1	3	6	24	
少年男子	2	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規則は、現行の日本卓球ルールによる。(11本5ゲームスマッチ タイムアウト制採用)
- (2) 各府県総当たりリーグ戦による。
- (3) 試合方法
各種目ともに3名の選手からなる。5シングルスで試合を行う。
但し外国籍選手はCまたはZのみに出場できるものとする。

	1	2	3	4	5
ABCチーム	A	B	C	A	B
XYZチーム	X	Y	Z	Y	X

- (4) 使用球は公益財団法人日本卓球協会指定球 40mm ホワイト・プラスチックとする。
- (5) 競技服装は、所属するチームの名称・マークのあるものは使用できない。
但しユニフォーム、ゼッケン等は近畿ブロックの申し合わせにより適用外とする。
- (6) リーグ戦については、成年男子・少年男子は第74回、成年女子は第73回大会の成績に基づき、試合順序は競技プログラム記載の競技日程のとおり行う。

5 参加資格・所属府県及び選手の年齢基準

① 参加資格

- (ア) 日本国籍を有する者であることとするが、監督及び選手のうち、次の者については日本国籍を有しない者であっても成年又は少年の種別に参加することができる。
 - (1) 出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち永住者。
 - (2) 学校教育法第1条に定める学校に在籍する学生及び生徒。但し出入国管理及び難民認定法に定める在留資格のうち、就学生(主に高校生)及び家族滞在(中学3年生)については、大会実施要項が定める参加申込締切時に1年以上在籍していること。
また、留学生(主に大学生)については、参加できない。
 - (3) 参加しようとする当該以前に前号(2)の規定に該当していた者。
- (イ) 各競技の選手及び監督は、所属府県の当該競技団体長と体育・スポーツ協会が代表として認め、選抜した者であること。
- (ウ) 第75回大会又は第76回大会(都道府県大会及びブロック大会を含む)において選手及び監督の資格で参加した者は、次の場合を除き、第75回大会又は第76回大会と異なる府県から参加することはできない。

- (1) 2021 年度に学校教育法第 1 条に規定する学校を卒業した者
 - (2) 結婚及び離婚に係る者
 - (3) ふるさと選手制度を活用する者（成年種別：「国民体育大会ふるさと選手制度」による。）
 - (4) 一家転住に係る者（少年種別：「一家転住」に伴う特例措置の考え方による。）
 - (5) JOC エリートアカデミーに在籍する場合（少年種別：「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」による。）
- (エ) 選手及び監督の兼任は同一種目に限る。
- (オ) 前記のほか、選手については次のとおりとする。
- (1) 参加選手は冬季大会及び本大会にそれぞれ 1 競技に限り参加できる。
 - (2) 回数を同じくする大会において、異なる府県から参加することはできない。
 - (3) 健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
 - (4) ドーピング・コントロール検査対象に選定された場合は検査を受けなければならない。
- (カ) 監督は以下の何れかの有資格者とする。また同時に、公認審判員以上の審判員資格を有していること。
- (1) 公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本卓球協会認定・公認卓球コーチ 4 資格を有する者
 - (2) 公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本卓球協会認定・公認卓球コーチ 3 資格を有する者
 - (3) 公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本卓球協会認定・公認卓球コーチ 2 資格を有する者

② 所属府県

所属府県は、当該競技団体が限定する場合を除き、次のいずれかが所属する府県から選択することができる。

〈成年種別〉

- (ア) 居住地を示す現住所（現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。）
- (イ) 勤務地
- (ウ) ふるさと（国民体育大会ふるさと選手制度による。）

（注）「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」の適用を受け、ふるさと選手として参加する者を含む。

※大学生の場合にあっては、居住地を示す現住所またはふるさとの何れかを選ぶことができる。但し、ふるさとの場合「国民体育大会ふるさと選手制度」による。

〈少年種別〉

- (ア) 居住地を示す現住所（現住所とは住民登録がなされ、日常生活をしている所を指す。）
- (イ) 学校教育法第 1 条に規定する学校の所在地
- (ウ) 勤務地
- (エ) 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例」に定める小学校所在地。

※上記に属する府県のうち、「居住地を示す現住所」「勤務地」「学校教育法第 1 条に規定する学校の所在地」の何れかから参加する場合は 2022 年 4 月 30 日以前から本大会終了時（2022 年 10 月 5 日）まで、引き続き当該地にそれぞれ居住、勤務または通学していなければならない。但し、次の者はこの限りではない。

〈成年種別〉

- (ア) 「トップアスリートの国民体育大会参加の特例措置」の適用を受ける者
- (イ) 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加の特例措置」の適用を受ける者

〈少年種別〉

- (ア) 「一家転住」した場合
- (イ) 「JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」の適用を受ける者
- (ウ) 「東日本大震災に係る選手及び監督の国民体育大会参加の特例措置」の適用を受ける者

③ 選手の年齢基準

- (ア) 成年種別に参加する者は、2004 年 4 月 1 日以前に生まれた者とする。
- (イ) 少年種別に参加する者は、2004 年 4 月 2 日から 2008 年 4 月 1 日までの間に生まれた者とする。（中学 3 年生を含む。）

- ④ 前記の各事項に疑義のあるときは、公益財団法人日本スポーツ協会及び当該競技団体が調査・審議の上、公益財団法人日本スポーツ協会が可否を決定する。

6 府県代表選手の選考について

- (1) 府県大会等に参加し、これを通過した者であること。
但し、事情により府県大会を実施できない場合、あるいは府県大会に参加できない場合には、下記(ア) (イ)の選考方法が認められる。
尚、やむを得ない事情により府県大会を実施できない場合は事前にその事情について公益財団法人日本卓球協会と協議し、了承を得ておくこと。(ここで、府県大会等とは国体予選会、府県選手権、その他予め指定した競技会、府県内ランキングなどを指す。)また、選手が府県大会等に参加できない場合とは具体的にどのような場合のことを指すのか、事前に公益財団法人日本卓球協会の了承を得た上で、周知すること。(ここで「参加できない場合」とは具体的に全国大会出場、日本リーグ出場、学生リーグ出場、海外遠征、ナショナルチーム強化合宿参加などをいう。)
- (ア) 選考基準を事前に周知徹底しておくことを条件に、どの選手をどのような手順で代表とするかについて、代表選手選考方法は府県に任される。
- (イ) ブロック大会を実施する種別で、当該府県がブロック大会を勝ち抜いた場合、ブロック大会に実際参加した者に変えて、本大会には他の者を参加させることができるが、この場合その者が当該府県大会の同一種目に「参加」していることを条件とする。
尚、ここでいう「参加」には「当該府県が予め公益財団法人日本卓球協会に対して了承を得た選手選考方法により選出した者」の意味を含むものとする。
- (ウ) トップアスリートの特例措置を別途定める。
- (エ) JOC エリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置を別途定める。
- (2) 大会参加申込選手が当該府県の予選会に参加し、これを通過した者であることを証する競技記録の記載されたプログラムを大会参加申込書に添付すること。
尚、府県予選会の実施ができず、推薦で選手を代表に選んだ場合、又は府県予選会に参加しなかった者を推薦で代表に選んだ場合、このことに関する公益財団法人日本卓球協会の承認文書を大会申込書に添付すること。
- ※参考 予選会免除対象大会（日本卓球協会要項、第77回国民体育大会（卓球競技）より抜粋）
- ・世界卓球選手権大会
 - ・アジア競技大会 卓球競技
 - ・FISU ワールドユニバーシティゲームズ

7 参加上の注意

- (1) 申し込み締め切り後の変更は認めない。但し疾病、事故等の特別な場合には所定の文書により申し出を受け、審査の上、決定する。
- (2) 変更の申し出は監督会議までとし、参加申込書に記載された予備登録選手に限る。
- (3) 新型コロナウイルス陽性者及び濃厚接触者の代替措置について
- (ア) 登録選手のうち陽性者及び濃厚接触者が1名の場合、予備登録選手が出場
- (イ) 登録選手のうち陽性者及び濃厚接触者が2名以上の場合（予備登録選手を含む）、欠員となる人数を府県予選会上位選手より選出する。（予備登録選手を含む4名ともの場合もある）
- (ウ) 変更の場合、監督会議までに証明書の提出必須。アプリ画像写真可。ただし濃厚接触者の場合は申告書を提出のこと。（様式は問わない）

8 開始式

日時 2022年8月13日（土）12時30分～12時50分
会場 京都府立伏見港公園体育館

9 監督会議

日時 2022年8月13日（土）11時00分～
会場 京都府立伏見港公園体育館

【14】軟式野球競技

1 期 日 2022年8月13日(土)・14日(日)の2日間〔予備日：8月15日(月)〕

種 別	8月13日(土)	8月14日(日)
成年男子	代表決定戦	敗者復活戦による代表決定戦

2 会 場 わかさスタジアム京都
〒615-0864 京都市右京区西京極新明町29 西京極総合運動公園内
Tel 075-313-9131

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	4	1	15	6	96	96

※監督が選手を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規則は、2022年度公認野球規則・競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。なお、大会規程は、公益財団法人全日本軟式野球連盟規程細則による。
- (2) 使用球は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認球〔M号〕を使用する。
マルエスボール〔M号〕
- (3) 本大会の特別規程として、9回戦3時間とする。時間内であれば最長3回まで延長戦を行う。
3時間を経過または、最長3回までの延長戦を終えてなお同点の場合は、健康維持を考慮して次のイニングより引き続きタイブレーク方式を勝敗が決するまで行う。ただし、5回以降10点差、7回以降7点差でコールドゲームを採用する。
- (4) 採用時間(3時間)になれば、試合回数(9回)を満たしていなくても試合は成立する。その回の終了時で得点の多いチームが勝利を得る。
- (5) 打者、次打者、走者、ベースコーチは、競技者必携に記載のヘルメットを必ず着用すること。
- (6) 捕手は、公益財団法人全日本軟式野球連盟公認のマスク(スロートガード付)、レガーズ、プロテクター、S・Gマークのついたヘルメット、ファウルカップを必ず着用すること。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されたチームであること。
- (2) 公益財団法人全日本軟式野球連盟に登録されていないチームは、公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人全日本軟式野球連盟の定めたスポーツ憲章並びに公益財団法人全日本軟式野球連盟で取り決めた事項の遵守を承諾したチームであること。
- (3) 未登録チームについては、参加料の他に参加申込書並びに所定の承諾書を各府県第1次予選会主催者に提出することによって仮登録とみなす。
- (4) 連盟の登録に関係なく、選抜チームを編成することができる。ただし、選抜チーム以外に参加希望チームがある場合は、府県予選会を行わなければならない。
- (5) 府県予選会を行って予選会参加チームによる選抜編成は差支えない。
この場合、代表権を得たチームの意見を尊重する。
- (6) 「ふるさと選手制度」で参加する者は、総則5の(4)別記1に該当する者とし、登録及び出場する府県支部長に報告すること。
- (7) 選手は、2004年4月1日までに生まれた者とする。
なお、特例として、2004年4月2日以降に生まれた者でも参加することができる。
ただし、生徒は除く。また、監督は選手として登録した場合、出場することができる。
- (8) 本大会に参加する監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認軟式野球コーチ1、公認軟式野球コーチ2、または公認軟式野球コーチ3、公認軟式野球コーチ4の有資格者であること。

6 参加人員

- (1) 各府県第1次予選から国籍その他を調査し、16名(監督1名、選手15名)以内で編成して出場すること。
- (2) 仮登録により出場するチームは、連盟の規程及び規程細則により編成されたチームでなければならない。
- (3) 参加申込方法
所定のWebページ〔国民体育大会参加申込システム近畿ブロック大会窓口〕へアクセスし、必要項目を入力の上、所属府県体育・スポーツ協会を通じて定められた期限までに申込手続きを完了すること。
- (4) 近畿ブロック大会は、各府県第1次予選会に出場したメンバーを変更することはできない。
ただし、死亡、疾病、障害等の特別な場合は、資格審査の上、認めることもある。特別な事情で選手を変更する場合は、証明する書類(原本は実施競技団体宛、写しを2部作成して京都府実行委員会宛及び保管用)を添付し、参加選手交代(変更)届を出場する府県支部長を経由して、近畿ブロック大会の7日前〔8月6日(土)〕までに下記宛提出すること。

【提出先】 ①〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町69 殿田球場内
一般社団法人京都軟式野球連盟事務局
TEL 075-671-6644
FAX 075-671-4884

②〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
公益財団法人京都府スポーツ協会内
第77回(特別冬季)国民体育大会近畿ブロック大会
京都府実行委員会事務局
TEL 075-692-3455
FAX 075-692-3457

7 その他

- (1) 監督会議、開始式は行わない。
- (2) 大会参加の際、健康保険組合員証、その他これに準ずるものを必ず持参すること。
- (3) 打順表提出時に監督は、公認指導員資格証を提示すること。

【15】馬術競技

1. 期 日 2022年6月25日(土)～26日(日) 2日間

日 程	競技番号	競 技 種 目	予定時間
第1日 6月25日(土)	第1競技	成年男子 馬場馬術競技	7:30
	第2競技	成年女子 馬場馬術競技	8:40
	第3競技	少 年 馬場馬術競技	9:50
	第4競技—1	成年男子 国体総合馬術競技 (馬場馬術)	11:00
	第5競技	成年男子 標準障害飛越競技	13:50
	第6競技	成年女子 標準障害飛越競技	15:10
	第7競技	少 年 標準障害飛越競技	16:30
第2日 6月26日(日)	第4競技—2	成年男子 国体総合馬術競技 (障害飛越)	8:00
	第8競技—1	少 年 団体障害飛越競技 (第1回戦)	9:30
	第8競技—2	少 年 団体障害飛越競技 (準決勝)	
	第8競技—3	少 年 団体障害飛越競技 (決 勝)	

2. 会 場 カシオペアライディングパーク
〒601-1393 京都府宇治市二尾膳前谷 11-1
TEL 0774-23-8884 FAX 0774-23-7101

3. 種別(種目)及び参加人員

区 分		選 手		馬 匹	
		個人(1府県)	団 体	個 人	団 体
監 督		1	—	—	—
ホースマネージャー		1	—	—	—
選手種別	成年男子	8	—	7	—
	成年女子		—		—
	少 年		2		1
1 府 県 小 計		10	2	7	1
参 加 府 県 数		6	6	6	6
合 計		60	12	42	6

※ 監督・ホースマネージャーは、選手を兼ねることができる。(この場合、選手の数、プラス1または2となる。)

※ 団体競技に参加する選手及び馬匹は、個人競技にも参加することができる。

4. 種目別実施要項

種別	種 目	実 施 要 項
成年 男子	標準障害飛越競技	高さ 1.45m以下、幅 1.50m以下、水濠幅 3.50m以下、13 障害以内、速度 375m/分、全長約 500mとする。
	国体総合馬術競技	馬場馬術 国際馬術連盟制定の総合馬術競技・馬場馬術課目 3 スター 2021 B を実施する。 障害飛越 高さ 1.20m以下、幅 1.40m以下、障害数 10～11 個、/最大飛越数 14 以内、速度 350m/分、全長約 600m以内とする。
	馬場馬術競技	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。
成年 女子	標準障害飛越競技	高さ 1.25m以下、幅 1.45m以下、水濠幅 3.50m以下、13 障害以内、速度 350m/分、全長約 500mとする。
	馬場馬術競技	国際馬術連盟制定のセントジョージ賞典馬場馬術課目を実施する。
少年	標準障害飛越競技	高さ 1.20m以下、幅 1.40m以下、13 障害以内、速度 350m/分、全長約 500mとする。
	馬場馬術競技	国際馬術連盟制定のジュニアライダー個人競技馬場馬術課目を実施する。
	団体障害飛越競技	高さ 1.10m以下、幅 1.30m以下、10 障害以内、速度 350m/分、全長約 500mとする。

5. 競技上の規定及び方法

- (1) 選手・馬匹は、個人競技と団体競技に重複して出場することができる。
- (2) 各府県は、各種別の馬場馬術競技には 1 名、各種別の標準障害飛越競技及び成年男子国体総合馬術競技については 2 名出場できる。なお、一つの種目への出場は、1 名 1 回、1 頭 1 回限りとする。
- (3) 個人競技では全種目を通じて選手の出場は、1 人 2 種目まで、1 頭 6 種目までとする。
- (4) 個人競技に 5 頭以上申込する場合は、1 頭は内国産馬とすること。
- (5) 予備選手は種別ごとに 2 名以内、予備馬は 3 頭以内を登録することができる。
- (6) この競技会は、日本馬術連盟競技会規程最新版及び国民体育大会馬術競技規定最新版を適用する。
- (7) 服装及び馬装は規程の定めるところによる。障害飛越競技の場合は必ず固定式顎紐付き乗馬用保護帽を着用すること。なお、上衣には府県名を明記すること。
- (8) 参加申し込み締め切り後の追加申し込みは受け付けない。
- (9) 参加申し込み後の人馬の交代は、特別の事情（死亡、負傷、疾病、転勤等）がある場合に限り認める。交代する人馬はいかなる場合でも予め参加申込書に予備登録人馬として記載されていなければならない。届出の手続きは、監督会議の前日までにそれを証明する書類を添付し、文書により京都府実行委員会・京都府馬術連盟宛届けなければならない。所定の手続きに基づき提出された交代届は、監督会議の決議を経て承認される。

6. 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第 77 回国民体育大会総則 5 に基づいた条件を有することのほか、次による。

- (1) 選手は、参加申し込みの時点で、公益社団法人日本馬術連盟の会員で、騎乗者資格 B 級以上の取得者であること。ただし、少年種別に参加する選手で、騎乗者資格 B 級以上の資格がない場合は、公益社団法人日本馬術連盟の

会員であることのほか、参加府県の馬術連盟（協会）会長が発行する技能証明書を参加申し込み締切日までに公益社団法人日本馬術連盟に提出（郵送）すること。

- (2) 少年種別に参加できる者は、中学3年生を含む2008年（平成20年）4月1日以前に生まれた者から2004年（平成16年）4月2日以降に生まれた者とする。
- (3) 参加馬は、公益社団法人日本馬術連盟の登録馬であること。
- (4) 馬匹は、参加府県を重複して出場することはできない。ただし、団体障害飛越競技の対戦相手チームに提供する馬匹を除く。
- (5) 参加申し込み（出場選手・馬匹登録）は、参加申し込み締切日までに公益財団法人日本スポーツ協会国民体育大会参加申込システムにて行うこと。ただし、参加申し込みを行う選手とブロック大会の実施要項で規定された予備登録選手以外は登録できない。
- (6) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認馬術コーチ1、公認馬術コーチ3のいずれかの資格を有する者であること。

7. 予選方法

- (1) 個人競技選手・馬匹は、個人競技と団体競技に重複して出場することができる。

ア. 各種別種目毎に下記表の得点を与える。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
8点	7点	6点	5点	4点	3点	2点	1点

なお、同順位の場合は、その競技得点を共有し、次の順位を欠位とする。

ただし、馬場馬術競技については45%以上の得点を入賞とする。

イ. 府県の順位は個人競技得点の合計で決定する。

ウ. 合計点が同一の場合は、1位種目の多い府県を上位とし、なおかつ同一の場合は2位種目、なおかつ同一の場合は3位種目の多い府県が上位となる。更に同一の場合は、4位種目、5位種目、6位種目、7位種目、8位種目まで同様にして順位を決定する。それでも順位が決定しない場合は抽選による

- (2) 団体障害飛越競技

ア. 2名戦でトーナメント方式とし、出場府県が1頭の馬匹を提供し、その提供馬の府県の選手が前段に騎乗するものとする。（選手は出場枠内で3名まで登録することができる。）

イ. 3～4位の順位は、準決勝戦の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

ウ. 5～6位の順位は、1回戦の自馬の成績（減点及び所要時間）で決定する。

8. 本大会出場の決定方法

- (1) 個人競技

ア. 個人競技の総合成績により別表の範囲内で実数を割り当てる。

イ. 本大会参加種目の選択は、個人競技総合成績上位の府県から別表の割り当てに基づき行う。

ウ. 棄権がある場合は、規程の枠内で上位府県より配分する。

エ. 少年種目に残りがある場合は、団体障害飛越競技1位の府県に個人種目2種目を割り当てる。

オ. 上記選択の結果、種目に残りがある場合は、監督枠として上位府県より選択する。

カ. さらに種目に残りがある場合は、ホースマネージャー枠として、上位府県より選択する。

キ. 以上においても、まだ種目に残りがある場合は、当ブロックの棄権種目とする。

(2) 団体障害飛越競技

優勝府県が出場権を得ることとする。

[別表]

競技	成績	選手数(種別割)	馬匹数	種目数
個人 競技	1位	8(3・2・3)	7	17
	2位	6(2・2・2)	5	13
	3位	4(2・1・1)	3	8
	4位	3(1・1・1)	2	6
	5位	3(1・1・1)	2	6
	6位	3(1・1・1)	1	6
	小計	27(10・8・9)	20	56
団体 競技	少年	2	1	団体1+ α
	小計	2	1	団体1+ α
監督				+ α
ホースマネージャー				+ α
合計		29	21	個人60 団体1

9. 参加馬の入・退厩、防疫

- (1) 参加馬の入厩は、6月24日(金)午前8時から午後3時30分までとし、退厩は各参加競技終了後とする。
- (2) 敷料は用意するが、馬糧・飼桶・水桶等は各自持参すること。
- (3) 馬事衛生関係については、栃木国体実行委員会から送付される「第77回国民体育大会馬事衛生対策要項」に基づき実施していること。
- (4) 参加馬匹の登録証、健康手帳は入厩前に競技会本部に提出すること。

10. 参加上の注意

- (1) 人馬の事故については、応急の処置はするが、実行委員会はその責任を負わない。
- (2) 参加者は、国体傷害補償制度に加入していることとし、健康保険証又はそれに代わるものを持参すること。
- (3) 所定のメディカルカードを携帯していること。
- (4) 個人競技の出場順番は、実行委員会が抽選により決定する。
- (5) 団体障害飛越競技の組合せは、監督会議において抽選により決定する。
- (6) ホースマネージャーの宿舎は、厩舎の付近に準備するが寝具は準備しないので各自で用意し持ち込むこと。

11. 会議等

- (1) 開始式
日時 2022年6月24日(金) 16時から (監督会議前に行う)
会場 競技会本部(カシオペアライディングパーク)
- (2) 監督会議日時
日時 2022年6月24日(金) 16時からの開始式終了後
会場 競技会本部(カシオペアライディングパーク)
- (3) 表彰式
日時 2022年6月26日(日) 競技終了後
会場 競技会場(カシオペアライディングパーク)
- (4) 代表者会議及び反省会
表彰式終了後、競技会本部(カシオペアライディングパーク)

【16】 フェンシング競技

1 期 日 2022年8月20日(土)～21日(日) 2日間

種 別	8月20日(土)	8月21日(日)
成年女子	リーグ戦	リーグ戦
少年男子		
少年女子		

2 会 場 大山崎町体育館

〒618-0091 京都府乙訓郡大山崎町字円明寺小字一丁田 50 TEL : 075-956-0567

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	2		3	6	18	66
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	3	1	3	6	24	

(注) 成年女子の監督は、選手を兼ねる。

4 競技上の規定及び方法

1) 競技規則

F I E規則並びに公益社団法人日本フェンシング協会の定める競技規則に準ずる。

2) 試合方法

(1) 各種別とも府県総当りリーグ戦とする。

(2) 成年女子はフルーレ、エペの2種目を3名の紅白戦で行う。

少年種別はフルーレによる3名総当たり制の団体戦とし、勝敗決定以後の試合は行わない。

(3) 少年種別はチーム勝数の多いチームを上位とし、チーム勝数が同じ場合は、3人の紅白戦による決定戦を行う。ただし、本大会出場権取得に関する時のみ実施する。

(4) 成年女子の各種目の順位決定法

① チーム勝数が多いチームを上位とする。

② 個人勝数が多いチームを上位とする。

③ 総突数－総被突数の指数の高い方

④ 総突数の多い方

⑤ 以上が同じであれば1名による代表決定戦

(5) 成年女子の順位決定方法

① 成年女子はフルーレ・エペの2種目を行い、順位得点表に従い、2種目の合計得点が高い府県から上位とする。

種 目		フルーレ						
		順 位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位
	得 点		32	16	8	4	2	1
エ ペ	1 位	32	64	48	40	36	34	33
	2 位	16	48	32	24	20	18	17
	3 位	8	40	24	16	12	10	9
	4 位	4	36	20	12	8	6	5
	5 位	2	34	18	10	6	4	3
	6 位	1	33	17	9	5	3	2

② 2種目合計得点と同じ場合の決定方法

(I) 本大会への出場が決定している場合

- a チームの勝数が多いチームを上位とする。
- b 個人勝数が多いチームを上位とする。
- c 総突数－総被突数の指数の高い方
- d 総突数の多い方

なお、a～dの勝数、突数、被突数は2種目の合計とする。

- e 以上が同じであれば抽選によってきめる。

(II) 本大会への出場権に関係する場合

- a チームの勝数が多いチームを上位とする。
- b 個人勝数が多いチームを上位とする。
- c 総突数－総被突数の指数の高い方
- d 総突数の多い方

なお、a～dの勝数、突数、被突数は2種目の合計とする。

- e 以上が同じであれば、抽選によって種目を決め、1名による代表決定戦を行う。

(III) 本大会への出場権にかかわらない場合は(I)と同様

(6) 少年種別の順位決定方法

① 本大会への出場が決定している場合

- (I) 総個人勝数－総個人負数の指数の高い方
- (II) 総突数－総被突数の指数の高い方
- (III) 総突数の多い方
- (IV) 以上が同じであれば抽選によってきめる。

② 本大会への出場権に関係する場合

3人の紅白戦による決定戦

決定戦が3チーム以上残った場合の順位決定

- (I) 紅白戦のチーム勝数
- (II) 紅白戦の総個人勝数－総個人負数の指数の高い方
- (III) 紅白戦の総突数－総被突数の指数の高い方
- (IV) 紅白戦の総突数の多い方

なお(I)～(IV)の勝数、突数、被突数は紅白戦のものとする。

- (V) 以上が同じであれば1名による決定戦によってきめる。

③ 本大会への出場権にかかわらない場合は①と同様

- 3) 監督・選手の変更は、書面にて変更理由を記入して競技開始24時間前までに大会事務局に提出し、技術委員会において認められた時のみ可能である。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認フェンシングコーチ1、公認フェンシングコーチ3、公認フェンシングコーチ4のいずれかの資格を有していること。

6 開始式

日時 2022年8月20日(土)13時00分～
会場 大山崎町体育館

7 その他

1	用具検査	日時	2022年8月20日(土)10時00分～
2	技術委員会	日時	2022年8月20日(土)10時30分～
3	審判会議	日時	2022年8月20日(土)11時00分～
4	監督会議	日時	2022年8月20日(土)11時30分～
		会場	いずれも大山崎町体育館

【17】柔道競技

1 期 日 2022年8月28日（日）1日間

種 別	8月28日（日）
少年男子	各府県総当たりリーグ戦
女 子	

2 会 場 京都市武道センター主競技場
〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町46-2 TEL 075-751-1255

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	5	6	36	72
女 子	3	1	5	6	36	

※成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 各種別とも府県対抗、得点試合、総当たりリーグ戦を実施する。
- (2) 試合は、最新の国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間はすべて4分間とする。
 - ア 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の間に技による評価（技あり）がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差がなく、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
 - イ 府県対抗の勝敗決定方法
 - (ア) 勝者数（「一本勝ち」「優勢勝ち」等を問わない）の多いチームを勝ちとする。
 - (イ) (ア)で同等の場合は、「一本勝ち」（それと同等の勝ちを含む）による勝者数の多いチームを勝ちとする。
*この場合「不戦勝ち」「棄権勝ち」「反則勝ち」も「一本勝ち」と同等に扱う。
 - (ウ) (イ)で同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - (エ) 内容が同等の場合は、引き分けとする。
 - ウ 府県対抗順位決定方法
 - (ア) 勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (イ) (ア)の内容が同じ場合には、チームの負け数の少ない方を上位とする。
 - (ウ) (イ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
 - (エ) (ウ)の内容が同じ場合には、「一本勝ち」相当の勝者数の多いチームを上位とする。
 - (オ) (エ)の内容が同じ場合には、「技あり勝ち」の勝者数の多いチームを上位とする。
 - (カ) (オ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
 - (キ) (カ)の内容が同じ場合には、「一本負け」相当の少ないチームを上位とする。
 - (ク) (キ)の内容が同じ場合には、「技あり負け」の少ないチームを上位とする。
 - (ケ) (ク)の内容が同じ場合には、リーグ戦で対象となるチーム間で勝敗がついている場合は、勝ちチームを上位とする。
 - (コ) リーグ戦で引き分けの場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により勝敗を決する。（先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。）
- (3) 参加申込の選手が負傷等のため参加不能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、2022年8月25日（木）午後4時までに、京都府柔道連盟事務局に所定の手続きを完了した者に限る。それ以降は棄権とする。また、チーム3名以上の棄権者が出た場合は、それ以降の試合を不戦敗とする。なお、不戦敗チームのそれまでの戦績は有効とする。

- (4) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格（2015年4月1日改正）に適合した柔道衣（上衣、下穿はIJF赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯はIJF赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可）とする。
- (5) 柔道衣（背中）には、必ず下記の要領で所属府県名と苗字（姓）を明示したゼッケンを縫いつける。（ゼッケンの重ね縫いは禁止する。）

図1 ゼッケンの縫い付け方

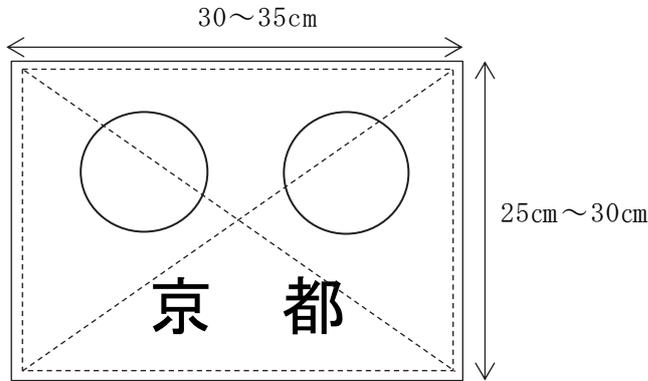
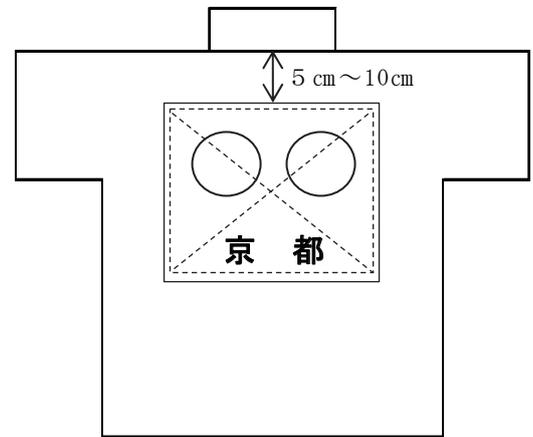


図2 ゼッケンの位置



- ① 図1の ----- の部分を強い糸で縫い付けること。（縦横並びに対角線）
- ② 図2のとおり、後ろ襟から5~10cm下部にゼッケンを縫いつけること。
- ③ 苗字（姓）は上部2/3、府県名は下部1/3に記載すること。
- ④ 書体は、太いゴシック体（または楷書体）、男子は黒色、女子は濃赤色とする。
- ⑤ サイズは縦25~30cm、横30~35cmとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 参加選手の段位は、講道館の段位による。
- (2) 選手の配列順位

ア 少年男子

選手は、先鋒(体重60kg以下の者)、次鋒(体重60kgを超え73kg以下の者)、中堅(体重73kgを超え90kg以下の者)、副将(体重90kgを超え100kg以下の者)、大将(体重無差別の者)の順に配列すること。

イ 女子

選手は、先鋒(体重52kg以下の少年)、次鋒(体重57kg以下の成年)、中堅(体重52kgを超え63kg以下の少年)、副将(体重63kgを超え78kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。

ただし、出場府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とすることができる。

- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1（旧公認柔道指導員）、公認柔道コーチ2（旧公認柔道上級指導員）、公認柔道コーチ3（旧公認柔道コーチ）、公認柔道コーチ4（旧公認柔道上級コーチ）の何れかの資格を有し、かつ公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員資格を有する者。
- (4) 選手は下記の計量（公式計量では、計量器に1回限り上がることができる）に合格すること。ただし、大将（体重無差別）として出場する選手は計量を行わない。

6 開始式

日時 2022年8月28日(日) 10時30分
会場 京都市武道センター主競技場

7 その他

(1) 審判・監督会議

日 時 2022年8月28日(日) 10時00分～10時20分

場 所 京都市武道センター第1会議室

(2) 計量

日 時 2022年8月27日(土)

非公式計量：15時30分～16時00分

公式計量：16時00分～16時30分

場 所 京都市武道センター補助競技場(女子選手は第2会議室)

TEL 075-751-1255

京都市左京区聖護院円頓美町46-2

(地下鉄東西線東山駅下車徒歩約15分)

(京阪神宮丸太町駅徒歩約15分)

(3) 審判員の派遣

各府県・学柔連・高体連は、審判員名を下記宛報告すること。(別途事務連絡)
原則として、Aライセンスの保持者とする。

〒601-8047 京都府柔道連盟事務局

第77回国民体育大会近畿ブロック大会係

事務局長 吉田 進

TEL 075-644-6235 FAX 075-644-6235

【18】 ソフトボール競技

1 期 日 2022年8月27日(土)～29日(月)3日間

種 別	8月27日(土)	8月28日(日)	8月29日(月)
成年男子 [A]	1・2回戦	代表決定戦	
成年女子 [B]	1・2回戦	代表決定戦	
少年男子 [C]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦 代表決定戦	第2代表決定戦
少年女子 [D]	1・2回戦	第1代表決定戦 敗者復活1・2回戦 代表決定戦	第2代表決定戦

※予備日 成年男子・成年女子 8月29日(月)

少年男子・少年女子 8月30日(火)

2 会 場

成年男子 [A] 福知山 SEC カーボンスタジアム (福知山市民運動場野球場)

〒620-0062 福知山市和久市 235 TEL 0773-22-3557

成年女子 [B] 三段池 RAVIHOUSE フィールド

〒620-0017 福知山市猪崎 377-1 TEL 0773-23-6324

少年男子 [C] 長田野公園運動広場 (野球場)

〒620-0853 福知山市長田野町 2-1 TEL 0773-27-5121

少年女子 [D] 三段池 RAVIHOUSE フィールド

〒620-0017 福知山市猪崎 377-1 TEL 0773-23-6324

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	1	1	15	6	96	385
成年女子	1	1	16	6	102	
少年男子	2	1	16	5	85	
少年女子	2	1	16	6	102	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 競技規定は、「2022年公益財団法人日本ソフトボール協会オフィシャルルール」を基本適用する。
 - ① 5回以降7点差以上の差が生じたときは、得点差コールドゲームとする。(代表決定戦も含む)
 - ② サスペンデットゲームを採用する。(日没・降雨時)
 - ③ サスペンデットゲームを採用する場合は、翌日の第1試合とする。
 - ④ 故意四球(守備側チームが、投球をせずに故意に打者を一塁に歩かせるために投手、捕手、あるいは監督が、球審にその旨を通告することをいう。)
- (2) 競技方法はトーナメント方式、及び敗者復活戦によって、次のように行う。
 - ① 成年男子・成年女子については、第1代表チームとする。
 - ② 少年男子・少年女子については、第1代表チームと敗者復活戦による第2代表チームの計2チームを代表とする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第 77 回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 監督が選手を兼ねるときは、選手登録をしなければならない。
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ソフトボールコーチ 1、公認ソフトボールコーチ 2、公認ソフトボールコーチ 3、公認ソフトボールコーチ 4 のいずれかの有資格者とする。

6 参加上の注意

- (1) 登録選手の UN（ユニフォームナンバー）は、1 番から 99 番とする。但し、主将は 10 番、監督は 30 番とし、大きさは、背中は 15 cm 以上で、胸は 6 cm 以上 12 cm 以下とする。
- (2) 打者、走者、捕手は、ヘルメットを着用すること。
守備者を除きヘルメットは、両耳あてのあるものを使用すること。
- (3) 競技に際しては、その府県名を明記したユニフォームを着用しなければならない。
- (4) チーム名は単独、補強を問わず府県名を明示すること。

7 確認事項

- (1) 登録選手は次のとおりとし、試合中はベンチに入れる人数は下記のとおりとする。なお、ベンチは組合せの番号の若いチームを一塁側とする。
 - ① 成年男子は監督 1 名、選手 15 名以内とする。
 - ② 成年女子及び少年男子・少年女子は監督 1 名、選手 16 名以内とする。
- (2) プレーヤーは、試合開始予定時刻の 30 分前かまたは前の試合の 4 回終了時に当該球場に集合すること。打順表の記入と提出については、試合開始予定時刻の 30 分前かまたは前の試合の 4 回終了時にあらかじめ配布された打順表（5 枚 1 組）に必要事項を記入し、必ず「フリガナ」をつけて提出のこと。この際、攻守順の決定を行う。相手チームの打順表は、審判・記録員照合確認の上、審判員より受け取ること。
- (3) 大会使用球は、主催者負担とし、下記のとおりとする。

種 別	製造メーカー	ボールの種類
成年男子	ナガセケンコー	革 3 号
成年女子	ミズノ	革 3 号
少年男子	ナガセケンコー	ゴム 3 号
少年女子	内 外 ゴ ム	ゴム 3 号

大会本部 三段池 RAVIHOUSE フィールド TEL : 0773-23-6324
携帯 : 080-2535-7284 (近藤)

【19】 バドミントン競技

1 期 日 2022年8月20日(土)～21日(日) (2日間)

種 別	8月20日(土)	8月21日(日)
成年女子	予選 リーグ戦 (各3試合)	決勝・順位決定戦 トーナメント
少年男子		
少年女子		

2 会 場 西山公園体育館
〒617-0812 長岡京市長法寺谷山1番地 電話 075-953-1161

3 種別及び参加人数

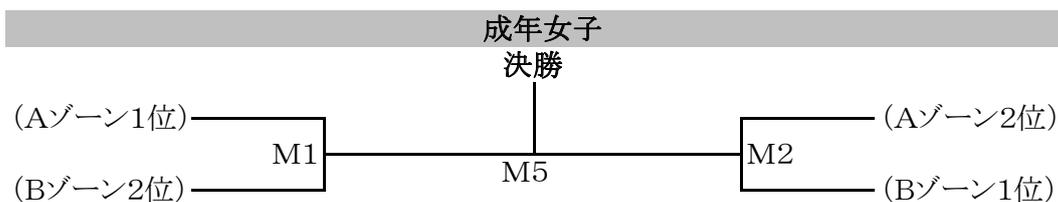
種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	2	1	3	6	24	72
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	4	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法、順位の決定方法

- (1) 2022年度公益財団法人日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
- (2) 試合方法は、各種別とも予選リーグ後、決勝トーナメント・順位決定戦を行う。なお、リーグ決定は、フリー抽選を行う。
- (3) 対戦は1複(D)2単(S)で行い、予選リーグは全試合行う。勝敗決定後のメンバー変更は原則として認めない。
- (4) リーグ戦の順位は、次の基準にて決定する。
 - ア) 勝敗数(勝数)の優位のものより順位を決める。
 - イ) ただし、勝敗数が同一の場合は、次の順位にて該当チームの優劣を決める。
 - ① 勝点の多いもの。
 - ② 更に同数の場合は、次による。
取得マッチポイント率を計算してその大きい方を上位とする。
 取得マッチ率 $\frac{A}{A+B}$ (A: 全試合のマッチ取得総数)
 (B: 全試合のマッチ喪失総数)
 - ③ 更に同率の場合は、次による。
マッチ率と同様にゲーム率を計算してその大きい方を上位とする。
 取得ゲーム率 $\frac{a}{a+b}$ (a: 全試合のゲーム取得総数)
 (b: 全試合のゲーム喪失総数)
 - ④ 更に同率の場合は、次の方法にて順位を決定する。
 - ・ 2チームの場合
当事者同士の対戦で勝った方のチームを上位とする。
 - ・ 3チーム以上の場合
抽選により順位を決定する。
 (注) 如何なる場合にも順位決定のための特別な試合は行わない。

決勝・順位決定トーナメント対戦表

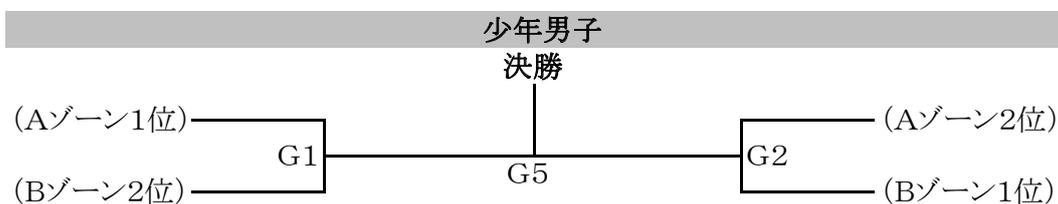
会場：西山公園体育館



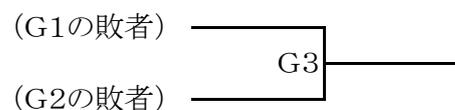
3位決定戦



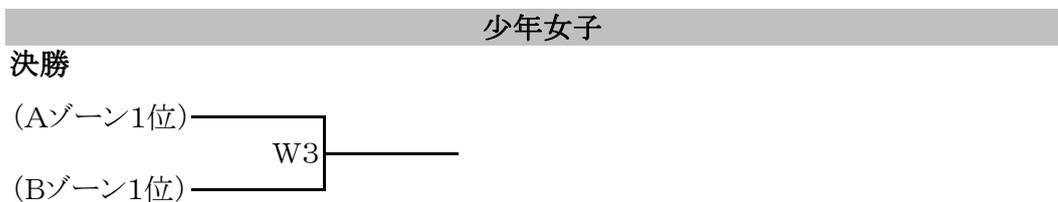
5位決定戦



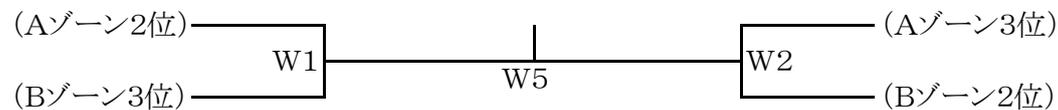
3位決定戦



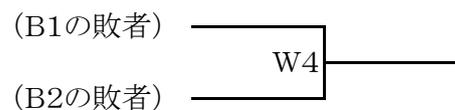
5位決定戦



3位・4位決定戦



5位決定戦



※少年女子は4位までの4チームを近畿代表とする。
※成年女子・少年男子は決勝進出の2チームを近畿代表とする。

【20】弓道競技

1 期 日 2022年8月13日(土)～14日(日) 2日間

種別	8月13日(土)	8月14日(日)
成年男子		近的競技・遠的競技
成年女子		
少年男子	近的競技・遠的競技	
少年女子		

2 会 場 綾部市総合運動公園 弓道場

〒565-0826 綾部市上杉大宝山10 TEL 0773-44-0990

3 種別及び参加人員

種別	本大会出場 府県数	監督	選手	参加県数	小計	合計
成年男子	3	1	3	6	24	96
成年女子	3	1	3	6	24	
少年男子	2	1	3	6	24	
少年女子	2	1	3	6	24	

(注) 各種別2名以内の予備登録選手を認める。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 適用規則は、公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」および本実施要項による。
- (2) 競技の種類は、団体競技とする。
- (3) 競技の種目は、近的競技及び遠的競技とし、各種目とも各種別の同一選手によって行う。
- (4) 近的競技は坐射、遠的競技は立射で行う。
- (5) 近的競技(射距離28m、36cm震的、的中制)
遠的競技(射距離60m、100cm得点的、得点制)
- (6) 順位の決定は、近的・遠的とも3人各4射2回計24射を行い、近的は総的中数の多い府県順、遠的は得点の多い府県順に、1位10点、2位9点、3位8点、4位7点、5位6点、6位5点の得点を与える。
なお、近的の同申の場合は当該点を分け合い、次の順位を欠位とする。
遠的は同得点の場合は的中数の多い方、的中数も同じであれば高得点の本数の多い方を上位とし、全て同じであれば当該点を分け合い、次の順位を欠位とする。
近的、遠的の得点合計により、各種別の順位を決定する。
- (7) 近的・遠的の得点合計が同点の場合は、近的にて各自2射計6射で順位決定を行う。順位が1回で決定しない場合は2回目以降各自1射、計3射で順位決定を行う。順位が決定するまで行う。但し、4位以下の決定は行わない。

- (8) 制限時間について、1団体12射の場合は、近的競技7分30秒以内、遠的競技6分30秒以内とする。
1団体6射の場合は、近的競技4分30秒以内とする。
なお、審判員の指示により行射停止指示が出た場合は制限時間を適用しない。
- (9) 競技は、各種別とも遠的を行った後、近的を行う。
- (10) 申込み後の変更については、予備登録2名のうちからの交代のみ認める。変更する場合は、当日の公式練習開始までに選手変更届により京都府弓道道盟事務局まで届け出ること。但し、立順の変更はできない。
- (11) 競技開始後の選手変更及び立順の変更は認めない。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- (1) 第77回国民体育大会実施要項総則5に記載の参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるものとする。
- (2) 選手登録は、各府県各種別共に5名以内とする。
- (3) 少年男女、成年男女とも専任監督を置くことができる。
- (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認弓道コーチ1、公認弓道コーチ2、公認弓道コーチ3いずれかの資格を有していること。
- (5) その他定めなき事項については、本国体実施要項ならびに、審判会議での協議により決定する。

6 開始式

日時 2022年8月13日(土)9時30分～
会場 綾部市総合運動公園 弓道場

7 その他

- (1) 審判会議 日時 2022年8月13日(土)9時00分～
会場 綾部市総合運動公園 弓道場 遠的射場
- (2) 監督会議 日時 2022年8月13日(土)12時00分～(少年男女)
2022年8月14日(日)12時00分～(成年男女)
会場 綾部市総合運動公園 弓道場 遠的射場
- (3) その他
①質問事項は質問用紙にて8月11日(木)までに京都府弓道道盟事務局に提出する。
②遠的・近的各競技前に各自2射、計6射の公式練習を認める。
③立順は、種別毎にプログラム記載順として、呼び出しに遅れたチームは棄権とする。

【21】ライフル射撃競技

1 期 日 2022年8月20日(土)～21日(日) 2日間

2 会 場 能勢町ライフル射撃場
〒563-0114 大阪府豊能郡能勢町山内19-1 TEL 072-737-2727

3 種目及び参加人員

種別	種 目	本大会 出場数	監督	選手	参加府県 数	合計
成年男子	FR 3×20	2	1	1	6	84
	FR 60PR	2		1	6	
	AR 60	3		1	6	
	AP 60	3		1	6	
成年女子	R 3×20	3		1	6	
	※ AR 60W	6		1	6	
	AP 60W	3		1	6	
少年男子	AR 60J	2		1	6	
	※ BR 60J	6		1	6	
少年女子	AR 60WJ	2		1	6	
	BR 60WJ	2		1	6	
少年男子	BP 60J	2		1	6	
少年女子	BP 60WJ	3		1	6	

注) 種目の欄の※印は、ブロック予選なしの直通種目である。
全ての種目について、ファイナルは実施しない。

4 競技上の規定及び方法

(1) 準拠規定

[ライフル射撃競技規則 (最新版)]によるほか、本要項による。

(2) 服装

競技規則に定められたもので、競技開始前に自主検査を行うこと。(機材は設置する)

(3) 銃器・弾薬

ア 参加選手は、参加種目にかかる銃の所持許可証、火薬類譲受許可証、射手手帳及び(公社)日本ライフル射撃協会会員証を携帯すること。ただし、省庁装備銃に関しては所属長等の発行する携帯証明書をもって所持許可証に代えることができる。

イ 全ての銃器(省庁装備銃を含む)には、(公社)日本ライフル射撃協会銃器公認シールが貼付されていなければならない。各自が携行し競技開始前に検査を受けなければならない。なお、ビームライフル(MT201式装置受光可能なもの)及びビームピストル(デジタル式)も同様とする。

(4) 使用標的

ア 50mライフル種目	電子標的(マイトン社製)
イ 10mライフル種目	電子標的(マイトン社製)
ウ エア・ピストル種目	電子標的(マイトン社製)
エ ビーム・ライフル種目	公式10mBR射撃競技規則による標的
オ ビーム・ピストル種目	公式10mBP射撃競技規則による標的

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回(特別冬季)国民体育大会近畿ブロック大会実施要項総則に定めるもののほか次による。

- (1) 大会に参加する監督・選手は、当該年度の(公社)日本ライフル射撃協会会員登録者であること。
- (2) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ライフル射撃コーチ3、公認ライフル射撃コーチ4のいずれかの資格を有する者とする。
監督と選手は兼任できない。
- (3) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃監督者が帯同すること。

6 参加上の注意

- (1) 銃器及び弾薬の携帯、運搬、保管については、各自十分注意すること。
射撃場での銃器保管は可能(有償、射撃場に要問合せ)。
- (2) ビーム・ライフル、ビーム・ピストル及びそれらに使用するバッテリーは各自持参すること。
- (3) 50mライフル種目、10mライフル種目及びエア・ピストル種目の射座については事前に主管団体が抽選により決定する。
ビーム・ライフル種目、ビーム・ピストル種目については、代表者会議において抽選により決定する。
- (4) 参加申込み締切後の選手の変更は、疾病、傷害等の特別な理由に限ることとし、所定の書面を主管団体に提出しなければならない。その可否については、代表者会議において決定する。
- (5) 新型コロナウイルス感染拡大防止のために、各都道府県の指導ならびに協会の競技会運営ガイドライン/チェックリストを遵守して参加すること。

7 その他

- (1) 公開練習 日 時 2022年8月20日 9時00分～16時00分まで
- (2) 用具検査 日 時 2022年8月20日 9時00分～16時00分まで
兼受付 (12時00分～13時00分までは休憩とし受付・検査はしない)
2022年8月21日 8時から (1射群の方を優先にする)
*特別な事情がない限り公開練習中に行うこと。
- (3) 代表者会議 日 時 2022年8月20日 16時30分から
場 所 能勢町ライフル射撃場
- (4) 表彰式・閉会式 競技終了しだい引き続き行う。

【22】 剣道競技

1 期 日 2022年8月21日(日) 1日間

2 会 場 京都市武道センター
〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町46-2

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計	対戦法
成年女子	2		3	6	18	90	各 府 県 総 当 た り リ ー グ 戦
少年男子	2	1	5	6	36		
少年女子	2	1	5	6	36		

4 競技上の規則及び方法

(1) 試合・審判規則及び審判員

- ① 全日本剣道連盟試合・審判規則とその細則による。
- ② 審判員は、近畿各府県より選出する。

(2) 試合方法

- ① 試合時間は、成年女子・少年男子・少年女子とも4分とする。少年男子・少年女子においては時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとする。成年女子においては時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った方を勝ちとする。なお、延長戦に入ってからからの試合時間は3分区切りで延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。
- ② 少年男子・少年女子の試合においては勝者数、取得本数が同数の場合は、その都度チームの中より1名を選び、代表者戦を行う。代表者戦は3分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った方を勝ちとする。なお、延長戦に入ってからからの試合時間は3分区切りで延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。
- ③ 全リーグ戦終了後のトータル戦績から、次により順位を決定する。
ア チームの勝点を1点とし、勝点の多い府県を上位とする。
イ 勝点同数の場合、総勝者数の多い府県を上位とする。
ウ 勝点・総勝者数同数の場合、総取得本数の多い府県を上位とする。
- ④ 上記③においても更に同数の場合には、代表者戦によりリーグの順位を決定する。代表者戦は、少年男子・少年女子はチームの中より1名を選び行う。成年女子は大将により行う。3分1本勝負とし、時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行い、先に1本取った方を勝ちとする。なお、延長戦に入ってからからの試合時間は3分区切りで延長3回で1回5分間の休憩を取り勝敗の決するまで継続する。ただし4位以下の順位については代表者戦は行わない。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

(1) 成年女子

- ① 選手構成の年齢制限は、次のとおりとする。
先鋒 1992年4月2日以降～2004年4月1日までに生まれた者 1名
中堅 1982年4月2日以降～1992年4月1日までに生まれた者 1名
大将 1982年4月1日以前に生まれた者 1名
- ② 出場する選手の段位及び職業は、制限しない。
- ③ 先鋒での大学生の出場資格は、「国体総則での参加」による。

(2) 少年男子及び女子

選手は、5名をもって1チームとし、2004年4月2日以降に生れた者とする。
ただし、中学生以下の参加は認めない。

(3) 監督資格

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく公認剣道コーチ1、公認剣道コーチ2のいずれかの資格を有する者。

6 開始式

日時 2022年8月21日（日） 9時00分～
会場 京都市武道センター
京都市左京区聖護院円頓美町46-2 TEL 075-751-1255

7 その他

- (1) 審判会議 2022年8月20日（土） 14時30分～
会場 京都教育文化センター
京都市左京区聖護院川原町4-13 TEL 075-771-4221
- (2) 監督会議 2022年8月20日（土） 15時30分～
会場 京都教育文化センター
京都市左京区聖護院川原町4-13 TEL 075-771-4221
- (3) 練習会場 2022年8月20日（土） 13時00分～17時00分
会場 京都市武道センター内 武徳殿・補助競技場
京都市左京区聖護院円頓美町46-2 TEL 075-751-1255

2022年8月21日（日）
8時00分～8時45分 会場 京都市武道センター
開会式後～大会終了 会場 京都市武道センター内補助競技場

(4) 選手交代（変更）届について

参加申込み後、特別な事情で選手の交代をする場合は、その理由を明記して8月20日（土）監督会議までに参加選手交代届を一般財団法人京都府剣道連盟に提出すること。監督会議において、選手交代を報告し、確認する。

(5) ※ 新型コロナウイルス感染防止策について

全日本剣道連盟 令和3年8月2日付「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」を準用し、かつ、「新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合・審判法」を適用して実施する予定です。

【23】ラグビーフットボール競技

1 期 日 2022年8月25日(木)、27日(土)2日間、28日(日)予備日

種 別	8月25日(木)	8月27日(土)
成年男子		代表決定戦
女 子		代表決定戦
少年男子	1回戦	代表決定戦

2 会 場

1回戦 (8月25日) 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 陸上競技場、球技場
 女子代表決定戦 (8月27日) 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 陸上競技場、球技場
 代表決定戦 (8月27日) 京都府立山城総合運動公園(太陽が丘) 陸上競技場、球技場
 京都府立山城総合運動公園 陸上競技場 〒611-0031 京都府宇治市広野町八軒屋谷1番地
 京都府立山城総合運動公園 球技場 TEL 0774-24-1313

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	2	1	10	6	66	276
女 子	2	1	10	6	66	
少年男子	2	1	23	6	144	

(注) 成年男子および女子については、監督が選手を兼ねることができる。

4 競技上の規定及び方法

- (1) 公益財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。
- (2) 試合時間は下記のとおりとする。

種 別	前 半	休 憩	後 半	備 考
成年男子	7分	1分	7分	
女 子	7分	1分	7分	
少年男子	25分	5分	25分	代表決定戦は30分ハーフとする

- (3) 規定時間内に勝敗が決しないときは引き分けとし、次の方法で次回への出場権を決める。
 - ア トライ数の多いチーム
 - イ トライ数も同数の場合は、トライ後のゴール数の多いチーム
 - ウ 成年においては、上記の方法で決定しない場合、2試合の失点合計が少ない方とする。
 - エ 上記の方法で決定できない場合は、抽選によって次回への出場を決める。
ただし、代表決定戦は両チーム優勝とするが、本大会への出場権は抽選によって決める。
- (4) 罰則
 - ア 参加資格を偽った者、参加資格のない者が出場した場合、そのチームは大会から除名し、次回大会の参加も認めない。この場合、事実発見の時の相手チームを勝者とし、それ以前のものには触れない。
 - イ その他、スポーツマンシップに反するような行為があった場合は、前項に準ずる。
 - ウ 参加チームは、その所属府県の応援団の行為についても責任を負う。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか次による。

- (1) 少年男子
 - 高等学校在学中の生徒は、所属長(居住地を示す現住所によるもののほかは府県ラグビーフットボール協会会長)が人物、身体、学業など適当と認めた者とする。

- (2) 女子
高校1年生を含む2007年4月1日以前に生まれた者。高等学校在学中の生徒は、所属長（居住地を示す現住所によるもののほかは府県ラグビーフットボール協会長）が、人物、身体、学業など適当と認めた者とする。
- (3) 監督
チームの監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ラグビーフットボールコーチ3（公益財団法人日本ラグビーフットボール協会A級コーチ）、公認ラグビーフットボールコーチ4のいずれかの資格を有するものとする。
- (4) その他
公益財団法人日本スポーツ協会及び公益財団法人日本ラグビーフットボール協会選手・役員規定に違反する者は参加できない。

6 参加上の注意

- (1) 健康管理
参加チームは、あらかじめ専門医の健康診断を受けた上、申込みをするとともに、選手の管理について処置を講じる配慮をすること。
公益財団法人日本ラグビーフットボール協会は、独自の立場から健康診断と同時に本人の氏名確認、その他の事項についての処理をする。
各チームは本大会出場決定後、定められた期限までに申込手続きを完了すること。
- (2) 参加申込については、所定のWebページ（国体参加申込近畿ブロック大会受付窓口）にアクセスし、必要事項を入力の上、所属府県体育・スポーツ協会を通じて、定められた期限までに申込手続きを完了すること。
- (3) エントリー変更については、変更届を代表者会議に持参すること。
- (4) 競技中およびその前後に使用するユニフォーム類には、必ず所属府県名を明示すること。
- (5) 少年男子は、必ずヘッドギアおよびマウスガードを着用すること。女子は、必ずマウスガード、歯を保護するものの着用を義務とすること。また、19歳未満の選手には、ヘッドギア（WRのマークがついたもの）着用を義務とすること。
- (6) 国民体育大会に参加する選手は必ず「国民体育大会ドーピング同意書及び選手カード」に署名捺印のうえ、大会期間中は常に携帯することを徹底する。
- (7) 申込みを辞退する場合は、本大会申込締切日までに辞退届を提出する。

7 開始式

日時 2022年8月25日（木）14時00分～（予定）
会場 全種別 京都府立山城運動公園（太陽が丘）

8 その他

代表者会議

日時 2022年8月25日（木）13時00分～（予定）
会場 京都府立山城運動公園（太陽が丘）陸上競技場内

【24】スポーツクライミング競技

1 期 日 2022年7月23日(土)～24日(日) 2日間

2 種別・種目

種 別	7月23日(土)	7月24日(日)
成年女子	リード競技	ボルダリング競技
少年男子		
少年女子		

3 会 場 サンガスタジアム by KYOCERA
〒621-0804 京都府亀岡市追分町 TEL 0771-25-3331

4 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年女子	3	1	2	6	18	54
少年男子	2	1	2	6	18	
少年女子	2	1	2	6	18	

5 競技上の規定及び方法

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会が定めた現行の競技規則、並びに近畿ブロック大会審判委員会が定めた審判基準による。

6 参加資格

第77回国民体育大会参加資格・所属府県及び年齢基準による。

(注) ブロック大会に出場する選手(交替選手を含む)は、ブロック大会申込み締切り期日の28日前までに、公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会事務局へ選手登録申請を提出すること。

監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認山岳コーチ1、公認山岳コーチ2、公認山岳コーチ3、公認山岳コーチ4、公認スポーツクライミングコーチ1、公認スポーツクライミングコーチ2、公認スポーツクライミングコーチ3、公認スポーツクライミングコーチ4のいずれかの資格を有していなければならない。

7 選手識別方法

(1) 府県名の表示方法は次による。

品 名	ゼッケン	項 目	上着・シャツ
表 示	指定の府県番号 — 選手の枝番		
大 き さ	A5サイズ		
位 置	背中中央		
色・書体	成女・赤枠赤字 少男・黒字 少女・赤字 書体ゴシック		

(注) 選手の枝番は右図のように、1または2で表記する

26-1

(2) 府県名は下表とする。

滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県
25	26	27	28	29	30

(注) ゼッケンは主催者が受付時に支給する。

8 受 付

2022年7月23日(土) 9時00分～9時30分

サンガスタジアム by KYOCERA スポーツライミィング施設 隣接(B-1)会議室

9 監督会議

2022年7月23日(土) 9時40分～10時00分 同上

10 開始式

2022年7月23日(土) 10時00分～10時15分 同上

11 表彰式

2022年7月24日(日) 16時00分～16時30分 同上

12 宿 舎

宿泊要項による。全チームの選手、監督は指定された宿舎に宿泊すること。

13 輸 送

競技会会場及び宿舎から会場までの計画輸送は行わない。自己車両で移動の場合、各競技場の駐車場は近隣の無料・有料駐車場を各自で利用すること。

14 選手変更

選手の変更については、疾病・傷害等特別な場合のみ認めることとし、所定の用紙に記入の上、受付終了時刻までに受付に提出すること。

《競技日程表》

月 日	予定時刻	内 容	場 所
7月23日(土)	8:00～8:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	サンガスタジアム by KYOCERA 京都府亀岡市追分町
	8:30～8:40	審判員会議	
	9:00	アイソレーションオープン ウォームアップエリアオープン	
	9:00～9:30	選手・監督受付	
	9:40	アイソレーションクローズ	
	9:40～10:00	監督会議	
	10:00～10:15	開始式・リード競技開始通告	
	11:00～	リード競技 (少年女子・少年男子・成年女子)	
	16:00	リード競技終了通告(終了次第)	
	16:00～	審判員会議	
7月24日(日)	8:00～8:15	役員・スタッフ集合ー打合せ	
	9:00	アイソレーションオープン ウォームアップエリアオープン	
	9:00～9:20	選手受付	
	9:30	アイソレーションクローズ	
	9:40	ボルダリング競技開始通告	
	10:30～	ボルダリング競技 (少年女子・少年男子・成年女子)	
	15:00	ボルダリング競技終了通告(終了次第)	
	15:00～	審判員会議	
	16:00～	表彰式	

なお、詳細な競技日程については別途、競技スケジュール表を参照すること。

【25】 カヌー競技

1 期 日 2022年6月18日(土)・19日(日)：カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター
2022年7月9日(土)・10日(日)：カヌースプリント

種 別	種 目	6月19日(日)	7月10日(日)
成年男子	カヌースプリント カヤックシングル		決勝
	カヌースプリント カナディアンシングル		決勝
	カヌースラローム カヤックシングル	決勝	
	カヌースラローム カナディアンシングル	決勝	
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	決勝	
成年女子	カヌースプリント カヤックシングル		決勝
	カヌースプリント カナディアンシングル		決勝
	カヌースラローム カヤックシングル	決勝	
	カヌースラローム カナディアンシングル	決勝	
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	決勝	
少年男子	カヌースプリント カヤックシングル		決勝
	カヌースプリント カヤックペア		決勝
	カヌースプリント カナディアンシングル		決勝
	カヌースプリント カナディアンペア		決勝
少年女子	カヌースプリント カヤックシングル		決勝
	カヌースプリント カヤックペア		決勝
	カヌースプリント カヤックフォア		決勝

2 会 場 カヌースプリント：久美浜湾カヌー競技場
京都府京丹後市久美浜町 3143
カヌースラローム：カヌーワイルドウォーター：和知川特設カヌー場
京都府船井郡京丹波町中上仲田

3 種別(種目)及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場 府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	カヌースプリント カヤックシングル	3	1	1	6	108	150
	カヌースプリント カナディアンシングル	3		1	6		
成年女子	カヌースプリント カヤックシングル	2		1	6		
	カヌースプリント カナディアンシングル	1		1	6		
少年男子	カヌースプリント カヤックシングル	4		1	6		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	6		
	カヌースプリント カナディアンシングル	3		1	6		
	カヌースプリント カナディアンペア	1		2	6		
少年女子	カヌースプリント カヤックシングル	3		1	6		
	カヌースプリント カヤックペア	1		2	6		
	カヌースプリント カヤックフォア	1	4	6			
成年男子	カヌースラローム カヤックシングル	3	1	1	6	42	
	カヌースラローム カナディアンシングル	1		1	6		
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	1		1	6		
成年女子	カヌースラローム カヤックシングル	2		1	6		
	カヌースラローム カナディアンシングル	1		1	6		
	カヌーワイルドウォーター カヤックシングル	1		1	6		

4 競技の規定及び方法

- (1) 競技規則及び競技運営は、公益社団法人日本カヌー連盟競技規則及び国民体育大会特別規則による。
- (2) カヌースプリント
 - ア 水路は、静水で長さ 500m・レーン幅 9 m・6 レーンとし、公益社団法人日本カヌー連盟が公認したものとする。
 - イ 水路は、50mごとに浮標によって標示する。浮標は、各レーンごとに白色・黄色を交互に使用し、最後は決勝線の 2 m先に設ける。発艇線及び決勝線は、赤旗で標示する。
- (3) カヌースラローム
水路は、150m以上 400m以内で漕航可能な急流とし、公益社団法人日本カヌー連盟が公認したもの。ゲート数は 15 とする。
- (4) カヌーワイルドウォーター
水路は、1500m以内で漕航可能な急流とし、公益社団法人日本カヌー連盟が公認したもの。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか、次による。

- (1) 公益社団法人日本カヌー連盟賛助会員 A 登録者で認定のバッチテスト C 級以上の有資格者であること。
- (2) 出場は 1 人 1 種目とする。
- (3) カヌースプリント種目の少年種別に参加できる選手には、2007 年 4 月 2 日から 2008 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生を含むものとする。
また、成年女子種別カナディアンシングル種目に参加できる選手は、中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものとする。
- (4) カヌースラローム種目（成年男子種別、成年女子種別）及びカヌーワイルドウォーター種目（成年男子種別、成年女子種別）に参加できる選手は、中学 3 年生を含む 2008 年 4 月 1 日以前に生まれたものとする。
- (5) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認カヌーコーチ 1、公認カヌーコーチ 2、または公認カヌーコーチ 3、公認カヌーコーチ 4 のいずれかの資格を有する者であること。
- (6) 成年選手は監督を兼任することができる。カヌースプリント種目とカヌースラローム種目・カヌーワイルドウォーター種目の監督を兼任することはできない。

6 参加上の注意

- (1) 各種目とも、カヌー艇は規則に則り、公益社団法人日本カヌー連盟の公認艇を用い、検艇を行い、合格したもののみとする。
- (2) 開始式・表彰式には各府県ユニフォームで参加する。
- (3) 競技ユニフォームは、登録した競技用の服装とする。
- (4) 選手変更については、疾病、傷害等の特別な場合のみ認めるものとし、監督会議開催前までに主管協会へ提出する。

7 開始式

- (1) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター
日 時 2022 年 6 月 19 日（日） 9 時 00 分
会 場 和知川特設カヌー場 競技本部前
- (2) カヌースプリント
日 時 2022 年 7 月 9 日（土） 16 時 45 分
会 場 久美浜湾カヌー競技場 カヌーセンター前

8 監督会議・検艇

- (1) カヌースラローム・カヌーワイルドウォーター
日 時 2022 年 6 月 18 日（土） 検 艇 14 時 00 分～16 時 00 分
監督会議 16 時 00 分～17 時 00 分
会 場 和知川特設カヌー場 競技本部

(2) カヌースプリント

日 時	2022年7月9日(土)	検 艇	10時00分～16時00分
		監督会議	16時00分～16時30分
会 場	久美浜湾カヌー競技場	カヌーセンター	
	福祉センター		

9 その他

天候の関係で、一部種別(種目)の開催場所・期日等を変更することがある。

【26】アーチェリー競技

1 期 日 2022年8月20日(土)～21日(日) 2日間

種 別	8月20日(土)	8月21日(日)
成年男子	用具検査 13:30～ 公式練習 13:30～ 開 始 式 15:40～	競 技 9:00～ 閉会式 13:00 予定
成年女子		
少年男子		
少年女子		

2 会 場 南丹市日吉総合運動広場運動場
〒629-0311 京都府南丹市日吉町胡麻向大戸4番地3外

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場 府県数	監 督	選 手	参加府県	小 計	合 計
成年男子	2	1	3	6	24	96
成年女子	2	1	3	6	24	
少年男子	3	1	3	6	24	
少年女子	3	1	3	6	24	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 全日本アーチェリー連盟競技規則(2022年～2023年)により、70mラウンドで実施する。
- (2) 競技は1標的3名の行射で、A・B・Cの1立制とする。
- (3) 行射は1エンドに6射とし、1射につき30秒(6射3分)とする。
- (4) 申込み後の選手の変更については、変更届(所定の様式)で届けられた場合認める。変更する場合は、成年・少年の部とも監督会議までに、書面で提出のこと。
- (5) 監督不在の場合は、代理(6項「監督の資格基準」を満たす者)、もしくは他種別との兼任を認める。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- (1) 第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び年齢基準によるものの他、選手本人の公益社団法人全日本アーチェリー連盟の会員登録を完了し、「AJAFターゲットスターバッジ」を取得している者とする。(当日、会員証・バッジを持参のこと)
- (2) 選手、監督の兼任はできない。

6 監督の資格基準

監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認アーチェリーコーチ1、公認アーチェリーコーチ2、公認アーチェリーコーチ3、公認アーチェリーコーチ4のいずれかの資格を有する者であること。

7 参加上の注意

- (1) 府県名（府県＋アーチェリー、府県＋アーチェリーチーム）をつけたユニフォームを選手・監督ともに着用のこと。（学校名・企業名・クラブ名等は認めない。）
- (2) 選手の事情により、得点記録の代理者においても上記と同様の服装とする。
- (3) 用具検査は、公式練習中に受けること。
- (4) 各府県の府県旗を持参すること。

8 予選結果の報告

各都道府県協会（連盟）は、ブロック大会開催2週間前までに、立順が記載された全選手の都道府県大会予選の成績表（A4）1部を京都府アーチェリー連盟事務局宛提出すること。

9 開始式

日 時：2022年8月20日（土） 15時40分～

場 所：日吉総合運動広場運動場

（但し、雨天の場合は日吉総合運動広場ユースホールで開催）

10 その他

(1) 審判会議

日 時：2022年8月20日（土）10時30分

会 場：日吉総合運動広場ユースホール

(2) 代表者・監督会議

日 時：2022年8月20日（土）12時00分

会 場：日吉総合運動広場ユースホール

(3) 用具検査・公式練習

用具検査：2022年8月20日（土）13時30分～

公式練習：2022年8月20日（土）13時30分～

場 所：日吉総合運動広場運動場

【27】空手道競技

- 1 期 日 2022年7月10日(日) 1日間
- 2 会 場 京都市武道センター
〒606-8323 京都府京都市左京区聖護院円頓美町 46-2 TEL : 075-751-1255
- 3 日 程 2022年7月10日(日)
- ・選手受付 9:00～ 9:20
 - ・審判会議 9:10～ 9:40
 - ・監督者会議 9:40～ 9:50
 - ・開会式 10:00～10:30
 - ・競技開始、終了 10:30～16:30
 - ・表彰式、閉会式 16:35～16:50

4 種目等、参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県数	参加府県数	監 督	選 手	合 計
成年男子	形 個人戦	2	6	1	1	36
成年女子		2	6		1	
少年男子		2	6	1	1	
少年女子		2	6		1	

8ブロック自由選択	1
登録会員数上位自由選択	1

5 競技規定

形競技は、公益財団法人全日本空手道連盟競技規定により行う。

ア 予選ラウンド 上位4名を選ぶ。(採点方式)

決勝ラウンド 得点により順位を決定する。(採点方式)

イ 各ラウンド同点の場合は下記の事項を適用し勝敗を決める。

① 技術面の得点が高い方の選手

② 競技面の得点が高い方の選手

③ 両方とも同得点の場合、新たな形で演武を行う

ウ 予選ラウンドは第1指定形または第2指定形、決勝ラウンドは自由形とする。

自由形は、空手競技規定の「付録7：指定形リスト」「付録8：得意形リスト」とする。

ただし、同じ形は使用しない。(指定形×1、自由形×1 最低計2つの形が必要)

エ 審判員は、5名とする。

6 出場資格

- (1) 選手は、公益財団法人全日本空手道連盟の登録会員及び公認初段位以上の取得者でなければならない。
- (2) 公認初段位の取得は受審基準「満15歳以上」かつ「義務教育を修了した者」を満たすものとする。なお、少年段位の取得者は、公認段位へ移行手続きをすること。
- (3) 2022年度傷害保険加入者であること。
- (4) 成年は2004年4月1日以前に生まれた者。
少年は2004年4月2日以降に生まれた者。
- (5) 登録選手以外の出場は認められない。選手の変更も認められない。
居住地 勤務先 学校 ふるさと制度のいずれかが当該府県に所在すること。
- (6) 監督は、①公益財団法人全日本空手道連盟公認全国又は地区の審判員資格と②公益財団法人日本スポーツ協会公認空手道コーチ3以上の資格の両方(①及び②)の有資格者であること。
- (7) 監督は選手を兼ねることができない。

7 表彰

- (1) 男女総合成績第1位の府県に、優勝旗を授与する。
- (2) 各種目の第1位から第3位までに、賞状を授与する。
総合成績の得点算定基準は、次のとおりとする。
※ 個人 1位＝8点 2位＝7点 3位＝6点

8 審判員

形審判員は、公益財団法人全日本空手道連盟全国形審判資格を有する審判員の中から、全日本空手道連盟近畿地区協議会が指名する。また、会派などを考慮して審判構成を行う。

9 服装

- (1) 審判員 グレー系のズボン、紺色ブレザー（シングル）全空連指定ネクタイ、白半袖シャツ、黒色審判用シューズ、黒または紺色ソックス、笛。
- (2) 監督 空手衣に、大会事務局より配布した腕章を着用する。
- (3) 選手 白無地、清潔な空手衣に各府県名マークを左胸、ゼッケンを背中中央部に縫い付けること。帯は各自用意する。
- (4) 競技役員 グレー系のズボン、白半袖シャツ、黒または紺色ソックス。
(注) 選手・審判員は上記服装を遵守すること。
(違反者は審判長権限において出場を許可しない場合もある。)

10 参加申込

申込期限 2022年6月3日（金）必着のこと。

11 組合せ抽選

近畿地区協議会で厳正に行う。

日時 2022年6月18日（土）17:00～

場所 エディオンアリーナ大阪（大阪府立体育会館）第4会議室

12 その他

- (1) 競技中の事故については、大会本部で応急処置をするが、その後の治療は負傷者の所属する各府県連盟の責任で行うこと。健康保険証を必ず持参すること。
- (2) 各府県連盟の責任者は、選手の体調を把握し、体調不良の選手を出場させないこと。
- (3) 参加選手はあらかじめ医師の健康診断を受け、健康であることが証明された者であること。
- (4) 形選手の自由枠選手は、各府県から報告された形選考委員各1名により、大会当日決定する。

【28】銃剣道競技

1 期 日 2022年8月21日(日) 1日間

2 会 場 福知山市武道館
〒620-0017 福知山市猪崎 377-24
TEL 0773-23-6861

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	1	1	3	6	24	24

4 競技の規定及び方法

(1) 試合、審判規則

ア 銃剣道試合・審判規則及び細則(以下「規則等」という)による。

イ 審判員はA・B級審判員とし、各府県連盟の推薦を得て委嘱する。

(2) 試合方法

ア 試合は2府4県のリーグ戦(総当たり)とする。

イ 試合は3本勝負とし、試合時間は5分とする。ただし、時間内に勝負が決しない場合は、延長2分を行い、なお決しない場合は判定による。

ウ 順位の設定は、団体勝数、勝者数、勝本数の順位により決定する。なお、勝本数も同数の場合は代表者による代表決定戦(1本勝負)により決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

(1) 第77回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準による。

(2022年4月2日現在18歳未満、中学生を除く)

なお、監督は公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認銃剣道コーチ1、公認銃剣道コーチ2いずれかの資格を有する者であること。

(2) 参加申込み締め切り後の選手変更は、疾病、傷病等特別な場合に限り認めるものとし、提出は、京都府銃剣道連盟宛に監督会議開催前までとする。

6 参加上の注意

(1) 参加者の服装は白または紺色の銃剣道衣・袴とし、各チームで統一する。

(2) 用具は、規則等に定める規格に適合し、検査に合格したものを使用する。

(3) 用具垂(中央)に「府県名・姓(黒地に白字)」のネーム布を縫着する。

(4) 試合場内の運動靴の使用は禁止する。

(5) フェイスシールド又は、マスクの着用

7 開 始 式

日 時 2022年8月21日(日) 11時00分~11時30分

会 場 福知山市武道館

8 競技会次第

10:00~10:30 監督・選手受付及び用具規格検査

10:30~10:50 審判・監督合同会議

11:00~11:30 開始式

11:30~12:30 昼食・休憩

12:30~16:00 試合

競技終了から約30分後 表彰式及び閉会式(本大会出場府県名の発表を含む。)

※ 競技開始後の時間帯は、競技の進行状況により変動することがあります。

【29】 なぎなた競技

1 期 日 2022年8月20日(土) 1日間

2 会 場 京都市武道センター
〒606-8323 京都市左京区聖護院円頓美町46-2 Tel075-751-1255

3 種別種目および参加人員

種 目	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	合 計
少年女子	4	1	3	6	24

4 参加資格

第77回国民体育大会実施要項総則5に示された資格とする。

5 競技場の規定及び方法

- (1) 公益財団法人全日本なぎなた連盟競技規定並びに審判規定によって行う。
- (2) 審判員は近畿各府県から選出する。
- (3) 試合は、リーグ法で行い順位を決定する。
- (4) 試合時間は3分・延長2分1回とし、勝敗は決しない時は審判員が判定する。
- (5) 順位の決定は、勝数、勝者数、勝本数の多い順とする。
勝者数・勝本数が同数のときは、負数、負者数・負本数の少ない順とする。
それも同数のときは対戦チームの勝敗で決定する。

6 その他

- (1) 選手は垂れにゼッケンをつける。
ゼッケンの上部に白字で府県名(横書)中央に姓(縦書き)を明記すること。
- (2) 選手交代について
参加申し込み後、特別な事情で選手の交代をする場合は、所定の様式にて、監督会議までに提出すること。
- (3) 監督の服装は白のポロシャツ・紺又は黒のスラックスかスカート・白のソックスとする。
- (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認なぎなたコーチ1以上の有資格者とする。

7. 開始式

日 時 2022年8月20日(土) 12時00分～

8. 諸会議日程

- (1) 用具検定 日 時 2022年8月20日(土) 11時00分～
- (2) 監督会議 日 時 2022年8月20日(土) 11時00分～11時15分
- (3) 審判会議 日 時 2022年8月20日(土) 11時20分～11時40分

【30】ボウリング競技

1 期 日 2022年8月6日（土）～7日（日）2日間

2 会 場 ラピュタボウル宇治東（公認競技場 No126-068号）
〒611-0013 京都府宇治市菟道平町 28-1 アルプラザ宇治東 3 F Tel 0774-31-2570

3 種別(種目)及び参加人員

種 別	種 目	本大会出場府県	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
成年男子	個人戦	3	1	4	6	30	96
	2人チーム戦						
	4人チーム戦						
成年女子	個人戦	3	1	4	6	30	
	2人チーム戦						
	4人チーム戦						
少年男子	個人戦	2	1	2	6	18	
	2人チーム戦						
少年女子	個人戦	2	1	2	6	18	
	2人チーム戦						

4 競技上の規程及び方法

- (1) 競技規程は、公益財団法人全日本ボウリング協会のボウリング競技規則並びに選手権競技会規程による。
- (2) 審判員は、公益財団法人全日本ボウリング協会公認審判員が当たる。
- (3) 競技方法
 - 個人戦（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）
前半3ゲーム、後半3ゲームを、1ゲーム毎にレーンを移動して投球し、合計6ゲームの競技を行い、その総得点により各種目の順位を決定する。
 - 団体2人チーム戦（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）
各選手が3ゲームを、1ゲーム毎にレーンを移動して投球し、そのチームの総得点により順位を決定する。
 - 団体4人チーム戦（成年男子・成年女子）
各選手が3ゲームを、1ゲーム毎にレーンを移動して投球し、そのチームの総得点により順位を決定する。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

- (1) 第77回国民体育大会総則5に定める者とし、各府県の予選会を経て代表選手と認められた
- (2) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボウリングコーチ1、公認ボウリングコーチ2、または公認ボウリングコーチ3、公認ボウリングコーチ4いずれかの資格を有する者
- (3) 選手の年齢基準
 - (ア) 成年男子・成年女子
2004年4月1日以前に生まれた者
 - (イ) 少年男子・少年女子
2008年4月1日以前に生まれた者から2004年4月2日以後に生まれた者
- (4) 成年選手は同種別の監督を兼任することができる。

6 表彰（全種別・各種目：第1位～第3位）

- (1) 府県別総合 (2) 4人チーム戦（成年のみ） (3) 2人チーム戦 (4) 個人戦

7 得点方法

各種目ごとに次の順位ポイントを与え、合計ポイントにより府県総合（種別）の順位を決定する。

種 目	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位	第 6 位	第 7 位	第 8 位
個人戦	8	7	6	5	4	3	2	1
2人チーム戦	24	21	18	15	12	9	6	3
4人チーム戦	24	21	18	15	12	9		

同位の裁定

各種目別競技の得点が同位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

なお、得点は次の順位のものに加え、当該府県で等分する。

府県別総合得点ポイントが同位の場合は種別全員の合計得点の多い方を上位とする。

8 注意事項

- (1) 申込み後の選手変更は、監督会議終了までとする。所定の選手交代（変更）届を京都府実行委員会並びに一般社団法人京都府ボウリング連盟へ提出すること。
- (2) ユニフォームには必ず所属府県名及び氏名を表示し、同一チームメンバーは、上下とも同一のユニフォームを着用のこと。
- (3) 使用ボールは、公益財団法人全日本ボウリング協会の認証規格に合致したものを使用し、「ボール検査合格証」を各自が必ず携帯すること。また、使用するボールは全て登録すること、原則として追加の登録は認めない。但し、ボウラーズエリアへのボールの持込みは4個以内とする。
- (4) 開始式には、少年種別の監督、選手全員が参加すること。
- (5) 表彰式・閉会式には、表彰対象者全員が参加すること。
- (6) 監督は選手の健康状態を十分に把握し、事故のないように配慮すること。
- (7) 大会日程は、都合で変更することがある。

9 監督会議（レーン抽選）

日 時 2022年8月6日（土）12時40分～（少年） 会 場 ラピュタボウル宇治東・会議室
18時20分～（成年） 会 場 ラピュタボウル宇治東・会議室

10 開始式

日 時 2022年8月6日（土）13時20分～ 会 場 ラピュタボウル宇治東・競技場

11 競技予定

8月6日（土）	10:30 ～	少年種別入場		
	11:30 ～ 12:20	公式練習	(少年男子・少年女子)	※ 終了後ボール登録
	12:40 ～ 13:00	監督会議	(少年男子・少年女子)	
	13:20 ～ 13:40	開始式	(少年男子・少年女子)	
	14:00 ～ 15:50	個人戦	(少年男子・少年女子)	
	16:10 ～ 17:10	2人チーム戦	(少年男子・少年女子)	
	17:40 ～ 18:00	表彰式	(少年男子・少年女子)	
	18:00 ～	成年種別入場		
	18:20 ～ 18:40	監督会議	(成年男子・成年女子)	
	19:00 ～ 19:50	公式練習	(成年男子・成年女子)	※ 終了後ボール登録
8月7日（日）	9:15 ～	成年種別入場		
	10:00 ～ 11:50	個人戦	(成年男子)	
	12:00 ～ 13:50	個人戦	(成年女子)	
	14:00 ～ 15:00	2人チーム戦	(成年男子)	
	15:10 ～ 16:10	2人チーム戦	(成年女子)	
	16:30 ～ 18:30	4人チーム戦	(成年男子・成年女子)	
	19:00 ～ 19:30	表彰式・閉会式	(成年男子・成年女子)	

12 閉会式

日 時 2022年8月7日（日）19時～ 会 場 ラピュタボウル宇治東・競技場

【31】 ゴルフ競技

1 期 日 2022年6月23日(木) 1日間 開始式・競技(18HS)・表彰式

2 会 場 城陽カントリー倶楽部 東コース
〒610-0121 京都府城陽市寺田奥山1-46 TEL: 0774-52-2525

3 種別及び参加人数

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	3	6	24	24

4 参加資格

- (1) 選手は公益財団法人日本ゴルフ協会の登録者であること。なお、未登録者が本大会代表となるためには、本大会出場を条件として一時登録を認められた者。
- (2) 選手の年齢基準
2004年4月2日から2007年4月1日までの間に生まれた者とする。
2007年4月2日から2008年4月1日までの間に生まれた中学3年生。
- (3) 監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ゴルフコーチ1・公認ゴルフ教師・公認ゴルフ上級教師のいずれかの資格を有する者であること。

5 ローカルルール

- (1) アウトオブバウンズは白杭または白線のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
- (2) 修理地は青杭を立て白線によってその縁を定める。
- (3) イエローペナルティーエリアは黄杭によってその縁を定める。
- (4) ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアの動かさない障害物とする。
- (5) 第4番、7番、10番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっているか、事実上確実な場合、そのストロークはカウントしない。プレーヤーは罰なしに、直前のストロークを行なった場所から球をプレーしなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- (6) 人工の表面をもつ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- (7) 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
- (8) 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニアレストポイントを決定しなければならない。このローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
- (9) 特定の用具の使用制限
a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G・1』を適用する。

- b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型 G・2』を適用する。
 - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型 G・3』を適用する。
- (10) 規則 5.5b は次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
- ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
- このローカルルールの違反の罰：一般の罰
- (11) 規則 5.2b は次のように修正される：プレーヤーはラウンド前やラウンドとラウンド間にコース上で練習してはならない。 1回目：一般の罰 2回目：失格

6 競技の条件

- (1) 競技規則
公益財団法人日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- (2) 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- (3) 競技終了時点
本競技は、委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- (4) プレーの中断と再開
- ① プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則 5.7a、b、c、d に従って処置すること。
 - ② 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間にいるときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則 5.7d に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格となる。
 - ③ プレーの一時中断と再開の合図について
通常のプレーの中断：間隔の短いサイレンを繰り返して伝えられる。
険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして伝えられる。
プレーの再開：間隔の長いサイレンを繰り返して伝えられる。
- (5) 移動について
ラウンド中、委員会が別途認めた場合を除き、いかなる移動用の機器にも乗ってはならない。
- (6) キャディについて
正規のラウンド中、競技者はキャディを使用してはならない。

7 順位の決定

- (1) 各選手は、18 ホールストロークプレーを行い、順位は参加選手全員の合計スコアにより決定し、上位3位までの府県チームがブロック代表として本大会に出場できる。
- (2) タイが生じた場合
 - ① 団体戦においてはA（第1グループ）のスコアにより、決しないときはB（第2グループ）とし、なお決しないときはAによりマッチングスコアカード方式にて決定する。
 - ② 個人戦はタイが生じた場合は上位3位タイまでマッチングスコアカード方式にて決定する。

8 注意事項

- (1) 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーイングエリア付近に掲示して告示する。
- (2) 練習は指定練習場で行い、打放し練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1箱を限度とする。（飛距離240ヤード以下のクラブを使用）
- (3) スタート時間5分前には、必ずティーイングエリア周辺に待機すること。
- (4) プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあげないように注意すること。プレーの不当の遅延は、ゴルフ規則5.6aにより罰せられる。
- (5) ラウンド中プレーヤーは、部外者を近づけないよう十分留意すること。部外者のコース内立入りはNo1、No10ホールのティーイングエリア周辺、No9、No18ホールのグリーン周辺までとする。
- (6) 各都道府県ゴルフ競技団体は都道府県大会を実施し、ブロック大会及び本大会に出場する代表を決定する。また、試合記録を公益財団法人日本ゴルフ協会宛に報告すること。

9 表 彰

団 体 戦	第1位～第3位に賞状を授与する。
個 人 戦	第1位～第3位に賞状を授与する。

10 選手交代について

参加申込締切後の選手変更は疾病、傷病等特別の事情がある場合で1名に限り認める。監督会議開始までに選手交代（変更）届を実行委員会及び実施府県団体に送付し、写しを監督会議に提出すること。

11 開始式

2022年6月23日（木） 会場にて8時00分～

12 表彰式

2022年6月23日（木） 会場にて15時00分～

《冬季大会》

【32】アイスホッケー競技

1 期 日 2022年12月3日(土)・4日(日)・9日(金)・11日(日) 4日間

2 会 場 京都アクアリーナ
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64番地 Tel 075-315-4800

3 種目及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監督等	選 手	参加府県数	合 計
成年男子	4	6	25	6	186

(注) 1府県25名までの選手を登録できるが、試合はゴールキーパー(2名以内)を含む16名とする。

(注) ベンチスタッフは監督を含め6名以内とする。

4 競技上の規定及び方法

(1) 組み合わせ方法

前年度1位～4位の府県をシードしてトーナメント戦を行い、本年度の順位を決定する。
なお、1回戦は、前年度3位対6位、4位対5位の対戦とする。
(ただし、当該チームが棄権した場合は、相手チームを勝者とする。)

(2) 競技方法

ア 競技ルールは、(公財)アイスホッケー競技国際規定による。(ただし、一部ローカルルール適用)

イ 1ピリオド正味15分、インターバルは10分、1試合1回(30秒間)のタイムアウトをとることができる。

ウ 第3ピリオド終了時点で同点の場合、終了時3分後(製氷なし)のインターミッションを取り、GKを含めて『4 on 4』(プレーヤー3 on 3)のサドン・ヴィクトリー方式による5分間の延長戦を行う。

エ 延長戦で同点の場合は、サドン・ヴィクトリー方式のゲーム・ウイニングショットで決0定する。

(3) 選手変更

参加申し込み後、特別な事情で選手変更する場合は監督会議までに大会事務局に選手交代(変更)届を提出すること。ただし、交代の可否は監督会議で決定する。

5 参加資格

(1) 特別国民体育大会参加者資格、所属府県及び選手の年齢基準による。また、(公財)日本アイスホッケー連盟登録資格を有すること。

(2) 監督は(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認コーチ4・公認コーチ3・公認コーチ1のいずれかの資格を有するものとする。

6 その他

(1) 代表者会議 日 時 2022年10月2日(日)13時00分～
会 場 (未定)

監督会議 日 時 2022年12月4日(土)16時00分～
会 場 京都アクアリーナ 会議室

(2) 開始式 実施しない

4 競技団体事務局及び近畿ブロック大会担当者一覧

NO	競技団体名		担当者	事務局連絡先		
				郵便番号	住 所	電話番号
1	水 泳	水球	藤井 透	616-8145	京都市右京区太秦八反田町12-3	075-872-6314 090-8143-7344
		アーティスティック スイミング	石山 加寿美	600-8837	京都市下京区夷馬場町7	090-4762-4953
2	サッカー		小林 進	602-0895	京都市上京区上御霊前通烏丸東入ル 上御霊前町398	075-431-6222 090-8989-0510
3	テニス		尾中 弘明	604-8845	京都市中京区壬生東高田町2-1-212	075-326-3745
4	ボート		石塚 憲	604-8412	京都市中京区西ノ京南聖町18-21-1102	075-801-7757 090-7345-7592
5	ホッケー		野々村 守	622-0232	船井郡京丹波町曾根崩下代110-7 京都府立丹波自然運動公園内 京都トレーニングセンター	0771-82-2460 090-1581-1317
6	ボクシング		中山 翔太	611-0011	宇治市五ヶ庄五雲峰4-1	0774-33-1691 080-1444-4075
7	バレーボール		三宅 孝正	603-8342	京都市北区小松原南町33 洛星高等学校内	075-466-0001 090-1898-4239
8	体操		千代 恭司	601-8461	京都市南区唐橋門脇町29-1 ルネ西大路705	075-672-5052 090-1918-0047
9	バスケットボール		南條 良樹	601-8041	京都市南区東九条西山町8 一般社団法人京都府バスケットボール協会事務局	075-644-4738 090-3994-5113
10	ウエイトリフティング		上田 登	610-0341	京田辺市興戸宮ノ前88-12	090-5258-7330
11	ハンドボール		岡野 哲裕	606-0024	京都市左京区岩倉花園町299-13	090-3035-6045
12	ソフトテニス		正本 浩	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都府ソフトテニス連盟事務局	075-644-7214
13	卓球		今西 法子	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都卓球協会事務局	075-692-3482 090-4279-8438
14	軟式野球		石田 武司	601-8047	京都市南区東九条下殿田町69殿田球場内 一般社団法人京都軟式野球連盟	075-671-6644 090-1582-3164
15	馬術		瀬口 勝久	601-1393	宇治市二尾膳前谷11-1	0774-23-8884 090-2355-1341
16	フェンシング		坂上 浩一	600-8035	京都市下京区京極町497-3 (有) KFE内 京都フェンシング協会	075-341-7725 090-8524-3095

NO	競技団体名	担当者	事務局連絡先		
			郵便番号	住 所	電話番号
17	柔道	吉田 進	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都府柔道連盟	075-644-6235
					090-3487-9299
18	ソフトボール	近藤 晴彦	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都府ソフトボール協会	075-692-3481
					080-2535-7284
19	バドミントン	磯 永 省 三	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都府バドミントン協会事務局	075-692-3483
20	弓道	野崎 隆司	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 京都府弓道連盟	075-692-3484
					090-5013-8028
21	ライフル射撃	坂 英治	612-8037	京都市伏見区桃山町鍋島2-1 桃山プラザ707号	075-561-4971
					090-3271-4594
22	剣道	河中 憲子	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19 一般財団法人京都府剣道連盟	075-761-8288
					090-8280-4760
23	ラグビーフットボール	橋元 信一	612-8437	京都市伏見区小久保町115-1	075-751-0644
					090-2288-5757
24	スポーツクライミング	奥井 健吾	610-1112	京都市西京区大枝北福西町4-1-3 ユーコート203	090-6969-5646
25	カヌー	新開 正規	612-8156	京都市伏見区向島西定請120 京都府立京都すばる高等学校内	075-621-4788
					090-8656-8348
26	アーチェリー	立石 修	601-8475	京都市南区八条内田町60 - 1	075-672-6620
					090-9388-9956
27	空手道	三木 貫嗣	601-8314	京都市南区吉祥院井ノ口町38-1	0774-31-6830
					090-5361-3077
28	銃剣道	竹田 成彦	620-0921	福知山市かしの木台3 - 36 - 3	0773-23-3776
					090-5350-3538
29	なぎなた	小川 睦	606-0802	京都市左京区下鴨宮崎町59-8	075-724-3975
					090-6915-9269
30	ボウリング	大司 秀樹	601-8047	京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター スポーツ団体事務室内 一般社団法人京都府ボウリング連盟	075-681-1180
					090-8534-4668
31	ゴルフ	井上 克志	604-8005	京都市中京区恵比須町424 ABSビル302	075-252-5500
					070-8421-6192
32	アイスホッケー	藪 任作	606-8171	京都市左京区一条寺西水干町26-308	090-5122-1050

第 77 回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会における
新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

- ※ 本ガイドラインは「国民体育大会開催における新型コロナウイルス感染拡大防止に関する基本方針 第 3 版（2021 年 10 月 16 日）」（公益財団法人日本スポーツ協会）に基づき、「感染を拡げないために」及び「イベントを開催されるにあたって」（京都府）、「イベント開催における新型コロナウイルス感染予防対策について」（滋賀県）、「イベント開催等における感染防止対策について」（大阪府）、「イベント開催にあたっての方針について」（兵庫県）、「いちご一会とちぎ国体競技会における新型コロナウイルス感染症 感染防止対策ガイドライン（令和 3（2021）年 12 月）」（いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会）、各中央競技団体等が定めるガイドライン等を参考に、第 77 回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会の競技会開催に向け、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを抑え、安全・安心な競技会運営とすることを目的に作成しました。
- ※ 本ガイドラインの事項が、第 77 回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会開催における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策の全てを網羅してはいないため、信頼できる関係機関が発信する情報を常に確認し、十分な対策を講じていただきたい。
- ※ 本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大等の状況に応じて、随時、必要な改訂を行っていきます。

第 77 回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会京都府実行委員会

【第 1 版】 2022 年 5 月 2 日

1 目的

本ガイドラインは、第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会（以下「近畿ブロック大会」とする。）開催にあたって新型コロナウイルスの感染防止のため、競技会における、各主体の役割分担や参加者が遵守すべき事項を定めるとともに、競技団体において実施することが望ましい標準的な対策をとりまとめたものである。

なお、競技固有の特性により必要となる対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施するものとする。

また、本ガイドラインは新型コロナウイルスの感染拡大等の状況に応じて、随時改訂を行い、改訂内容は京都府実行委員会事務局（公益財団法人京都府スポーツ協会）ホームページ等で周知する。

2 対象競技

本ガイドラインは、近畿ブロック大会実施競技を対象とする。

3 共通予防対策

近畿ブロック大会の開催にあたり、全ての参加者個々人が、感染予防対策を確実に実行することが感染拡大の基本である。以下の事項を感染予防対策の基本とし、各競技団体においては、競技特性に応じた予防対策の確実な実行に向けて準備・運営にあたる。

<近畿ブロック大会における共通予防対策>

- 手指消毒の励行、手洗いの徹底
- 競技及びウォームアップ実施時以外、常時マスクの着用
- ソーシャルディスタンスの確保
- 「3密」（密閉空間・密集場所・密接場面）の回避（できる限り「ゼロ密」を目指す）
- 禁煙の推奨
- 毎日の健康と行動の記録（健康管理アプリ「GLOBAL SAFETY」（以下、「健康アプリ」という）の利用又は体調管理チェックシートの記入）の事前提出・必要に応じた事後報告
- 体調不良の場合（例：発熱、咳、喉の痛み、倦怠感、味覚嗅覚の異常など）の参加自粛
- 大声での会話・応援の自粛
- 接触確認アプリ「COCOA」及び京都府の「新型コロナウイルス緊急連絡サービス（こことろ）」の利用推奨
- 大会期間中の会食の自粛・食事中的会話の自粛
- 選手、関係者、観客などのゾーニング確保・エリアコントロールの徹底
- 諸室、共用物品の消毒の徹底
- ワクチン接種の推奨

4 役割分担

(1) 京都府実行委員会

- ① 本ガイドラインを作成し、関係者へガイドラインの周知を行う。
- ② 新型コロナウイルス対策室を設置し、関係者への情報提供、行政や医師会との連携を行い、近畿ブロック大会前後の新型コロナウイルス感染症に関わる一切の業務を取り仕切ることとし、関係者に対して、連絡先を明示する。
- ③ 競技会開始日以前、競技会実施日、競技会終了日以降の各時点における、陽性者（疑いを含む）の対応については、別途、基準を定める。

(2) 競技団体

- ① 関係者（競技役員、競技補助員、審判、運営スタッフ、報道員等）の体調把握を行う。
- ② 本ガイドライン及び各中央競技団体等が定めるガイドラインに基づき、適切な感染防止策を講じた競技運営を実施する。
- ③ 競技会開始日以前、競技会実施日、競技会終了日以降の各時点における、陽性者（疑いを含む）の対応については、別途、京都府実行委員会が定める基準に沿って対応する。
- ④ 健康管理アプリまたは体調管理チェックシート（以下「健康管理アプリ等」という。）により参加者（競技役員、競技補助員）の体調把握を行うとともに、体調管理チェックシート（選手団、競技役員、競技補助員）についてはとりまとめを行う。
- ⑤ 競技補助員等として参加する生徒の安全・安心の確保及び負担軽減のため、役割分担の見直し等を行い、必要人数の削減に努める。

(3) 選手団

- ① 各競技（種別・種目）の責任者は、健康アプリ等により選手・監督・チームスタッフ（予備登録選手・トレーナー等を含む）の体調把握を行う。
- ② 競技会開始日以前、競技会実施日、競技会終了日以降の各時点における、陽性者（疑いを含む）の対応については、別途、京都府実行委員会が定める基準に沿って対応する

(4) 本部役員

- ① 各府県体育・スポーツ協会の責任者は、健康管理アプリ等により大会参加関係者（各府県体育・スポーツ協会役員・事務局職員等）の体調把握を行う。
- ② 競技会開始日以前、競技会実施日、競技会終了日以降の各時点における、陽性者（疑いを含む）の対応については、別途、京都府実行委員会が定める基準に沿って対応する。

5 参加者において遵守すべき事項

(1) 選手団（選手・監督・チームスタッフ（予備登録選手・トレーナー等を含む））

- ① 健康管理アプリ等により、競技会実施日の14日前からの起床時体温、健康状態及び行動歴を記録する。

なお、スマートフォン利用者は原則として健康管理アプリにより、健康管理アプリを利用できない者は体調管理チェックシート（様式1）により記録する（以下同じ）。

- ② 健康管理アプリにより記録を行う場合は、受付時に画面提示を行う。また、体調管理チェックシート（様式1）により記録を行う場合は、受付時に競技団体へ提出する。
- ③ 入場時には検温を受ける。
- ④ 競技及びウォームアップ実施以外は、原則としてマスクを着用する。

(2) 競技役員・競技補助員・審判・運営スタッフ等

- ① 健康管理アプリ等により、競技会実施日の14日前からの起床時体温、健康状態及び行動歴を記録する。
- ② 健康管理アプリにより記録を行う場合は、受付時に画面提示を行う。また、体調管理チェックシート（様式1）により記録を行う場合は、受付時に競技団体へ提出する。
- ③ 入場時には、検温を受ける。
- ④ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(3) 報道員

- ① 健康管理アプリ等により、競技会実施日の14日前からの起床時体温、健康状態及び行動歴を記録する。
- ② 氏名・所属先及び連絡先の提出等、各競技団体の要請に協力する。
- ③ 入場時には、検温を受ける。
- ④ 会場内では、原則としてマスクを着用する。
- ⑤ 取材人数は、出来る限り少なくし、囲み取材・インタビューは、競技者同意のもと、ソーシャルディスタンスを確保するとともに、簡潔に短時間で実施する。

(4) 視察員

- ① 健康管理アプリまたは体調管理チェックシートにより、競技会実施日の14日前からの健康状態を確認する。
- ② 氏名・所属先及び連絡先の提出等、各競技団体の要請に協力する。
- ③ 入場時には、検温を受ける。
- ④ 会場内では、原則としてマスクを着用する。

(5) 観客

- ① 健康管理アプリ等により、競技会実施日の14日前からの起床時体温、健康状態及び行動歴を記録する。
- ② 氏名及び連絡先の提出等、各競技団体の要請に協力する。
- ③ 入場時には、検温を受ける。
- ④ 会場内では、原則としてマスクを着用する。
- ⑤ 飛沫感染や接触感染防止のため、以下による応援は自粛する。
 - ア) 大声で歌を歌う、大声を出しての応援、指笛
 - イ) メガホン、トランペット等道具・楽器の使用
 - ウ) タオル、フラッグ等を振り回す

エ) ハイタッチ、肩組み

6 会場内において実施すべき事項（競技団体及び施設管理者において実施）

(1) 競技エリア

① 競技特性に応じた対策は、各中央競技団体等が定めるガイドラインに従い実施する。

(2) 受付等

① 受付には、手指消毒用アルコールを設置する。

② 人と人が対面する場所は、透明アクリル板やビニールカーテン等で遮蔽する。

または、フェイスシールドなどを準備し、対応することとする。

③ 参加者が距離をおいて（できるだけ2 m、最低1 m）並べるように目印の設置を行う。

(3) 手洗い場所・トイレ

① 手洗い場所には石けん（ポンプ型が望ましい）を用意する。

② 手洗いに後手を拭くためのマイタオルの持参を求める、またはペーパータオルを必要に応じて用意する。（手指を乾燥させる設備は使用しない）

③ トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、水洗トイレのレバー等）については、こまめに消毒する。

④ 手洗いが難しい場合は、手指消毒用アルコールを用意する。

(4) 控室・更衣室などの諸室

① 広さにはゆとりを持たせ、密になることを避ける。

② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。

③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、椅子等）については、こまめに消毒する。

④ 換気扇を回す、窓を開ける等、換気に配慮する。

(5) 観客席

① 収容定員のある会場は、収容定員5,000人以下とする。

② 収容定員のない会場は、人と人との距離を十分に確保する（1 m以上）。

③ 仮設スタンド等、収容可能人数の算出が可能な観客席を設置する場合は、収容定員5,000人以下とする。

④ 各競技は、原則として有観客での開催とするが、競技会場の特性上、十分な感染防止対策を講じることが困難な状況と見込まれる場合は、京都府実行委員会と協議の上、無観客の開催とすることを妨げない。

(6) 売店・休憩所等

① 出店（出展）場所には、透明ビニールカーテンやアクリル板等を設置する。

② 出店（出展）者は、マスク・手袋等を着用し、金銭のやり取りはトレーを介して行う。

- ③ 参加者が身体的距離をにおいて（できるだけ2 m、最低1 m）並べるように目印の設置を行う。
- ④ 休憩場所を設置する場合は、密を避けることができるよう座席数や席の配置に留意する。対面での飲食は避けるとともに、食事中的の会話は自粛する。設置する備品（テーブル・椅子等）は定期的に消毒する。

7 宿泊・輸送

(1) 宿泊

- ① 最新の「宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン」（全国旅館ホテル衛生同業組合連合会、日本旅館協会、全日本シティホテル連盟）を遵守する宿泊施設に配宿できるようブロック大会配宿委託業務担当業者へ協力依頼を行う。

(2) 輸送

- ① 参加者が公共交通機関等を利用して移動する際は、マスクの着用、会話の手控え、石けんによる手洗い、手指消毒用アルコールによる消毒等の基本的な感染予防を徹底する。

8 監督会議、開始式、表彰式

(1) 監督会議等

- ① 監督会議等については、会議での伝達事項や議題等を見直した上で、実施の可否やオンラインでの実施など実施方法について検討する。実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保等の感染防止対策を講じる。

(2) 開始式、表彰式

- ① 各競技の開始式は、感染防止の観点から、実施しないことが望ましい。実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮等の感染防止対策を講じる。
- ② 表彰式を実施する場合は、参加人数の制限による間隔の確保やプログラムの見直しによる時間短縮等の感染防止対策を講じる。

【参考資料】

<p>日本スポーツ協会新型コロナウイルス対応関連特集サイト https://www.japan-sports.or.jp/tabid1282.html</p>	
<p>健康管理アプリケーション「GLOBAL SAFETY」 App Store または Google Play で「GLOBAL SAFETY」と検索してインストールしてください。</p>	
<p>Google Play https://play.google.com/store/apps/details?id=net.gsapp.GlobalSafety&hl=ja&gl=US</p>	
<p>App Store https://apps.apple.com/jp/app/global-safety/id1543996999</p>	
<p>新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA） App Store または Google Play で「接触確認アプリ」と検索してインストールしてください。</p>	
<p>Google Play https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.mhlw.covid19radar</p>	
<p>App Store https://apps.apple.com/jp/app/id1516764458</p>	
<p>京都府新型コロナウイルス緊急連絡サービス「こことろ」 https://www.pref.kyoto.jp/kikikanri/coronakinkyurenaku.html</p>	

体調管理チェックシート

本シートは、第77回（特別冬季）国民体育大会近畿ブロック大会開催に当たり新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、参加者の皆様の健康状態及び行動履歴を確認することを目的としています。本シートに記入いただいた個人情報については、厳正なる管理のもとに保管し、健康状態の把握、入場や参加可否の判断及び必要な連絡のために利用します。また、感染者又は感染の疑いのある方が判明した場合には、必要な範囲で保健所等の関係機関に情報を提供することがありますので、ご了承ください。なお、本シートは、一定期間保管した後破棄します。

所属府県	競技名	ふりがな 氏名	電話番号 (携帯電話等)	住所
------	-----	---------------------	-----------------	----

項目	14日前	13日前	12日前	11日前	10日前	9日前	8日前	7日前	6日前	5日前	4日前	3日前	2日前	1日前	
	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
体温 (0.1℃単位で記入してください)	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	
該当する項目のみチェック (✓) 又は必要事項を記入してください (該当しない項目は空欄のままとしてください)。															
症状なし															
せき、のどの痛み、鼻水など風邪の症状がある															
頭痛、倦怠感 (だるさ) がある															
悪寒しきがある															
からだが重い、疲れやすい															
味覚や嗅覚の異常がある															
新型コロナウイルス感染症の感染者と濃厚接触がある※															
同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる															
政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航歴がある又はこれらからの国、地域等への渡航歴がある者若しくは在在者との濃厚接触がある															
該当する場合は国、地域等を記入してください。															

※ 保健所の調査において新型コロナウイルス感染症感染者の濃厚接触者と判断されたものとします。

※「交代(変更)届」又は「棄権届」のいずれかを○で囲むこと

第77回(特別冬季)国民体育大会近畿ブロック大会
参加選手・監督【交代(変更)届・棄権届】

1 参加申込者

競技名		種別		種目	
参加申込者名					

2 交代(変更)・棄権の理由

--

3 交代(変更)者 ※棄権の場合は記入不要

フリガナ		生年月日	年	月	日生
氏名			(歳)	
所属区分※1		所属の所在地※2			
プログラム掲載用所属					
第75回大会参加 都道府県名		第76回大会参加 都道府県名		例外適用 ※3	
中央競技団体 登録の有無	有・無	有の場合 番号等			
その他の必要事項 (身長、体重、記録、段位等)					

※1 第77回大会(都道府県予選会、ブロック大会)所属都道府県について、次のいずれを選択して参加したかを記入。

成年種別 [ア. 居住地を示す現住所 イ. 勤務地 ウ. ふるさと]

少年種別 [ア. 居住地を示す現住所 イ. 学校教育法第1条に規定する学校の所在地 ウ. 勤務地

エ. 「JOCエリートアカデミーに係る選手の参加資格の特例措置」に定める小学校の所在地]

※2 所在地は、市区町村名まで記入。ふるさとを選択した場合には「卒業学校名」を記入。

※3 今回(第77回大会)と第76回大会(不出場の場合は第75回大会)の参加都道府県が異なる場合のみ記入。[1. 新卒業者 2. 結婚又は離婚 3. ふるさと(成年) 4. 一家転住(少年)

5. JOCエリートアカデミー(少年) 6. 東日本大震災に係る特例措置]

令和 年 月 日

ア 京都府実行委員会会長 殿

イ 京都府競技団体会長 殿

府県体育・スポーツ協会名 _____ 協会

会長 _____

印

府県当該競技団体会名 _____ 協会・連盟

会長 _____

印

この事業は、競輪の

補助を受けて実施します。

競輪の補助事業

